

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 商品分類 | 追加型投信／内外／資産複合 | |
|--------|---|--|
| 信託期間 | 無期限（2000年2月8日設定） | |
| 運用方針 | <p>主として、マザーファンドを通じて国内債券・国内株式・外国債券・外国株式への分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ長期的に安定した収益の積み上げをめざします。</p> <p>2020年の決算日の翌日（第41計算期間開始日）を「安定運用開始時期」とし、この時期に近くにしたがって株式の組み入れを漸減し、債券および短期金融商品の組み入れを漸増することにより、リスクを減少させていく運用を行います。</p> <p>資産配分については、三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。</p> <p>実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として為替ヘッジを行いません。</p> | |
| 主要運用対象 | ベビード ファンド | 国内債券マザーファンド受益証券、国内株式マザーファンド受益証券、世界債券マザーファンド受益証券、世界株式マザーファンド受益証券および短期資産マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。 |
| | 国内株式 マザーファンド | わが国の金融商品取引所に上場されている株式および店頭登録株式を主要投資対象とします。 |
| | 世界株式 マザーファンド | 日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。 |
| | 国内債券 マザーファンド | わが国の公社債を主要投資対象とします。 |
| | 世界債券 マザーファンド | 日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 |
| | 短期資産 マザーファンド | わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | ベビード ファンド | 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%未満とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40%未満とします。 |
| | 国内株式 マザーファンド | 株式への投資割合に制限を設けません。ただし、外貨建資産への投資は行いません。 |
| | 世界株式 マザーファンド | 株式への投資割合に制限を設けません。ただし、外国または外国の者の発行する株券等に限りません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |
| | 国内債券 マザーファンド | 外貨建資産への投資は行いません。 |
| | 世界債券 マザーファンド | 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |
| | 短期資産 マザーファンド | 外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分配方針 | 経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 | |

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ ターゲット・イヤー ファンド 2020

第35期（決算日：2017年8月7日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ ターゲット・イヤー
 ファンド 2020」は、去る8月7日に第35期の決算
 を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し
 上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い
 申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 債券組入比率 | 債券先物比率 | 投資信託証券組入比率 | 純資産額 |
|----------------|--------|------|------|--------|--------|--------|--------|------------|------|
| | (分配落) | 税金分配 | み騰落率 | | | | | | |
| | 円 | 円 | % | % | % | % | % | % | 百万円 |
| 31期(2015年8月7日) | 10,325 | 200 | 3.5 | 23.6 | — | 73.0 | — | — | 607 |
| 32期(2016年2月8日) | 9,974 | 0 | △3.4 | 21.6 | — | 74.7 | — | — | 596 |
| 33期(2016年8月8日) | 9,909 | 0 | △0.7 | 18.6 | — | 37.8 | — | — | 592 |
| 34期(2017年2月7日) | 10,056 | 0 | 1.5 | 18.3 | — | 34.2 | — | — | 598 |
| 35期(2017年8月7日) | 10,134 | 100 | 1.8 | 16.1 | — | 32.4 | — | — | 603 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドでは、投資対象とする各親投資信託がそれぞれ設定されたベンチマークを上回る運用成果をめざす運用を行っており、当ファンドの基準価額動向と比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率—売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 債券組入比率 | 債券先物比率 | 投資信託証券組入比率 |
|-----------|--------|-----|--------|--------|--------|--------|------------|
| | | 騰落率 | | | | | |
| (期首) | 円 | % | % | % | % | % | % |
| 2017年2月7日 | 10,056 | — | 18.3 | — | 34.2 | — | — |
| 2月末 | 10,097 | 0.4 | 17.6 | — | 30.2 | — | — |
| 3月末 | 10,089 | 0.3 | 16.7 | — | 31.0 | — | — |
| 4月末 | 10,133 | 0.8 | 18.9 | — | 29.4 | — | — |
| 5月末 | 10,175 | 1.2 | 16.9 | — | 30.7 | — | — |
| 6月末 | 10,212 | 1.6 | 16.3 | — | 31.8 | — | — |
| 7月末 | 10,213 | 1.6 | 15.3 | — | 32.2 | — | — |
| (期末) | | | | | | | |
| 2017年8月7日 | 10,234 | 1.8 | 16.1 | — | 32.4 | — | — |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率—売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第35期：2017/2/8～2017/8/7)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

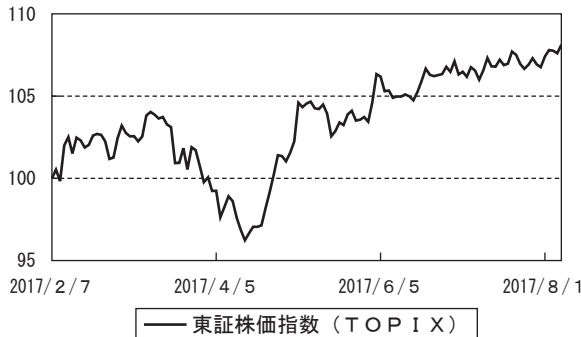
上昇要因

内外株式市況の上昇を受け、国内株式マザーファンドや世界株式マザーファンドの基準価額が上昇したことなどがプラス要因となりました。

投資環境について

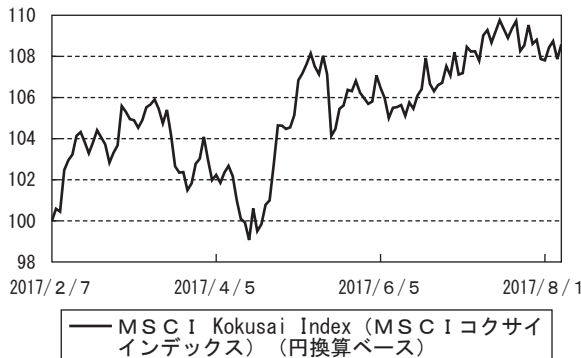
(第35期：2017/2/8～2017/8/7)

市況の推移 (期首を100として指数化)



- 東証株価指数 (TOPIX) とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

市況の推移 (期首を100として指数化)



- MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI Kokusai Index (円換算ベース) は、MSCI Kokusai Index (米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Index に対する著作権及びその他知的財産権はすべて MSCI Inc. に帰属します。

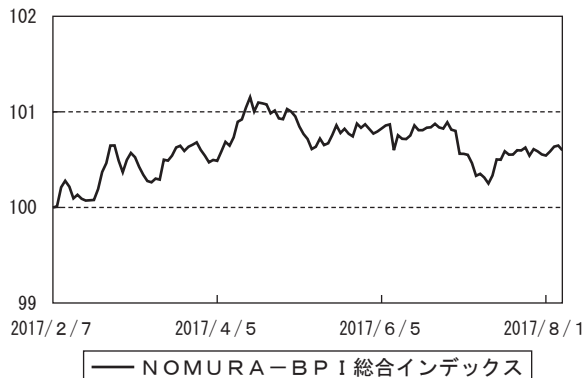
◎国内株式市況

- 期首から2017年3月初旬にかけて国内株式市場は堅調に推移しましたが、その後4月中旬にかけては、米国のトランプ政権による政権運営に対する不透明感や北朝鮮の地政学リスクの高まりなどを背景に下落しました。
- 4月中旬から5月初旬にかけては、仏大統領選挙の結果を受けて欧州の政治リスクに対する警戒感が薄れたことなどから株価は上昇しました。
- その後、期末にかけては、米トランプ政権に対する不透明感の高まりや、為替市場で円高が進行し株価の上値が重い展開となる局面もあったものの、概ね上昇基調となりました。

◎外国株式市況

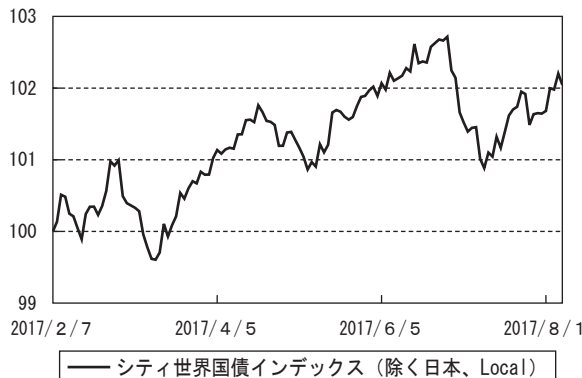
- 米国株式市況は、北朝鮮やシリアにおける地政学リスクの高まりや、米トランプ政権の政権運営に対する不透明感などから下落する局面があったものの、期を通して見ると、米国の好調な経済指標や企業決算などを背景に上昇基調となりました。
- 欧州株式市況は、期首から2017年5月にかけては、北朝鮮やシリアにおける地政学リスクの高まりなどを背景に下落する局面があったものの、仏大統領選挙の結果を受けて欧州の政治リスクに対する警戒感が後退したことなどから上昇しました。6月以降は、欧州中央銀行 (ECB) の金融緩和の縮小観測が強まったことなどを背景に軟調となりました。

市況の推移 (期首を100として指数化)



- ・NOMURA-BPI 総合インデックスとは、野村証券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI 総合インデックスは野村証券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村証券株式会社は一切関係ありません。

市況の推移 (期首を100として指数化)



- ・シティ世界国債インデックス (除く日本、Local) は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

◎国内債券市況

- ・期首から2017年4月中旬にかけて、フランス大統領選挙や北朝鮮の軍事動向等を巡る懸念の高まり等を受けて、リスク回避の動きが強まったこと等から、国内長期金利は低下しました。
- ・その後、フランス大統領選挙の結果を受けてリスク回避の動きが弱まったことや、6月下旬にかけて、ECBのドラギ総裁がユーロ圏の経済に対する強気な見方を示したこと等を背景に欧米金利が上昇したこと等を受けて、国内長期金利は上昇しました。

◎外国債券市況

- ・米国長期金利は、トランプ政権による政策の実現性を巡る懸念が高まったこと等を受けて、低下しました。ドイツ長期金利は、ECBのドラギ総裁がユーロ圏の経済に対する強気な見方を示したこと等を背景に、早期の金融緩和策縮小懸念が台頭したこと等から、上昇しました。このような環境下、外国債券市況は、米国やフランス、イタリアの債券市況が堅調に推移したこと、債券利子収入を享受したこと等から、上昇しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・円・米ドル相場は、トランプ政権による政策の実現性を巡る懸念が高まったこと等から、米ドルは対円で下落しました。
- ・円・ユーロ相場は、ドイツ長期金利が上昇し、日本との長期金利差が拡大したことなどから、ユーロは対円で上昇しました。

◎国内短期金融市場

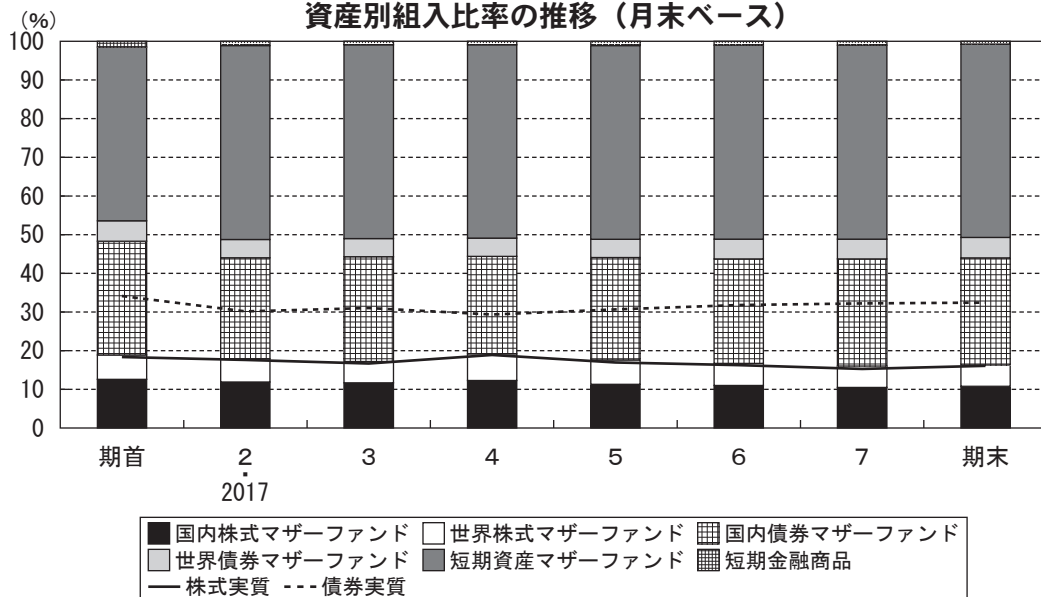
- ・日本銀行は、2016年9月に長短金利操作付き量的・質的金融緩和策を導入しました。こうした環境下、国庫短期証券（TDB）がマイナス圏での利回り推移となるなど、短期金利は低水準で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020>

- ・基本資産配分計画に則った資産配分により運用を行いました。
- ・当期の資産配分の推移は次頁の通りです。

(ご参考)



<当期の基本資産配分および資産配分計画>

| | 国内株式 | 外国株式 | 国内債券 | 外国債券 | 短期資産 | 短期金融商品 |
|----------------|-------|------|-------|------|-------|--------|
| 当期の基本資産配分 | 10.0% | 5.0% | 27.0% | 5.0% | 50.0% | 3.0% |
| 当期の資産配分計画 | | | | | | |
| 期首～2017年4月下旬まで | 11.0% | 5.0% | 26.0% | 5.0% | 50.0% | 3.0% |
| 4月下旬～5月下旬まで | 11.0% | 6.0% | 25.0% | 5.0% | 50.0% | 3.0% |
| 5月下旬～6月下旬まで | 11.0% | 5.0% | 26.0% | 5.0% | 50.0% | 3.0% |
| 6月下旬～期末まで | 10.0% | 5.0% | 27.0% | 5.0% | 50.0% | 3.0% |

- ・ 組入比率は期首には、国内債券をアンダーウェイト、国内株式をオーバーウェイト、外国株式、外国債券を中立としていました。
- ・ 2017年4月下旬には、北朝鮮情勢に対する懸念が一服したことなどから株式市況が上昇すると見込み外国株式を中立からオーバーウェイトへ引き上げた一方、国内債券のアンダーウェイト幅を拡大しました。
- ・ 5月下旬には、米国の政権運営に対する不透明感の高まりを背景にリスク回避の動きが見込まれることなどから国内債券のアンダーウェイト幅を縮小した一方、外国株式をオーバーウェイトから中立へ引き下げました。
- ・ 6月末には、当面マーケットに影響を与える手がかりが乏しい中、株高が一服すると考え、国内債券をアンダーウェイトから中立へ引き上げた一方、国内株式をオーバーウェイトから中立へ引き下げ、期末までその資産配分を維持しました。

<国内株式マザーファンド>

基準価額は期首に比べ9.0%の上昇となりました。

- ・内外需を問わず「好業績・割安銘柄」の選択が有効とみており、従来同様、株価上昇ポテンシャルの高い銘柄に加え、業績安定性の高い銘柄の組み入れを行いました。
- ・組入銘柄数は概ね80～90銘柄程度で推移させました。構造改革を推し進める銘柄、政策や市場の変化の恩恵を受ける銘柄、持続的な成長確度が高い銘柄、独自の増益要因を有している銘柄など、企業の業績動向に着目した投資を行いました。

【ベンチマークとの比較】

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（東証株価指数（TOPIX））の騰落率（8.1%）を0.9%上回りました。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・ダイフク：物流施設の開発や自動車関連、半導体関連などの投資増加により受注は堅調な見通しで、増収による増益が見込めると判断し、オーバーウェイトとしました。株価が上昇し、アウトパフォームしました。

（マイナス要因）

◎銘柄

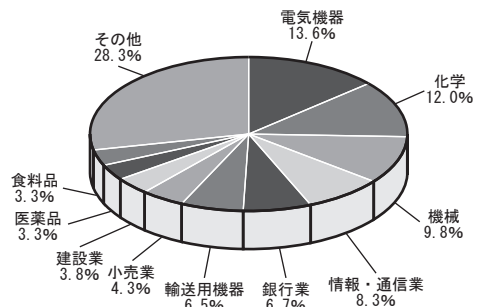
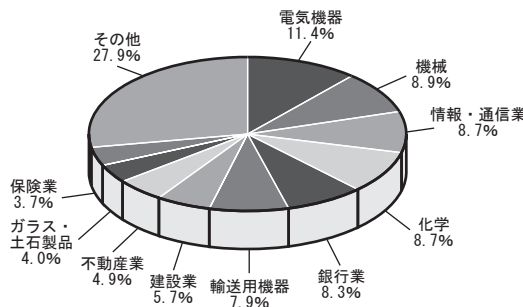
- ・マブチモーター：自動車業界の環境変化を背景とするシェア向上や新規アイテムの貢献拡大などによる利益成長が見込まれると判断し、オーバーウェイトとしました。しかし、自動車販売市場の先行き不透明感などから株価が下落し、アンダーパフォームしました。

（ご参考）

組入上位10業種

期首（2017年2月7日）

期末（2017年8月7日）



（注）比率は現物株式評価額に対する割合です。

＜世界株式マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ14.7%の上昇となりました。

- ・組入銘柄数は概ね120銘柄程度で推移させました。景気動向に左右されることなく独自の成長シナリオを有すると見込まれる銘柄群に投資を行いました。

【ベンチマークとの比較】

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（MSCI Kokusai Index（MSCIコクサイ インデックス）（円換算ベース））の騰落率（8.6%）を6.1%上回りました。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・WAYFAIR INC- CLASS A（米国、小売）：家具のオンライン販売で、独自の販売プラットフォームと配送網を確立し、家具の電子商取引市場拡大の恩恵を享受できる企業として評価し、オーバーウェイトとしました。株価が上昇し、アウトパフォームしました。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・TRIPADVISOR INC（米国、小売）：オンライン旅行予約サイトを運営。旅行情報サイトとして高いネームバリューを持ち、オンライン旅行支出増加の恩恵を受けられる点を評価し、オーバーウェイトとしました。2016年第4四半期の決算が市場予想を下回ったことなどが嫌気されて株価が下落し、アンダーパフォームしました。

＜国内債券マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ0.8%の上昇となりました。

- ・日本の公社債を高位に組み入れた運用を行いました。
- ・国内長期金利は、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げの継続等が上昇要因になると考えた一方、日本銀行による長短金利操作付き量的・質的金融緩和策等を背景に上昇幅は限定的になると考えたことなどから、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）はニュートラルを軸とし、状況に応じて対応しました。

【ベンチマークとの比較】

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（NOMURA-BPI総合インデックス）の騰落率（0.6%）を0.2%上回りました。

（プラス要因）

- ・相対的に堅調に推移した日本国債の超長期ゾーンをベンチマーク対比多めとしたこと等がプラスに寄与しました。

(ご参考)

利回り・デュレーション

期首 (2017年2月7日)

| | |
|---------|------|
| 最終利回り | 0.2% |
| 直接利回り | 0.8% |
| デュレーション | 8.6年 |

期末 (2017年8月7日)

| | |
|---------|------|
| 最終利回り | 0.2% |
| 直接利回り | 0.7% |
| デュレーション | 8.8年 |

- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

<世界債券マザーファンド>

基準価額は期首に比べ5.4%の上昇となりました。

- ・外国債券を高位に組み入れた運用を行いました。
- ・金利戦略では、市況動向などを勘案して、状況に応じて機動的に対応しました。
- ・国別戦略では、政治的不透明感等を背景に、イタリア・スペインを非保有としました。

【ベンチマークとの比較】

ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース））の騰落率（5.6%）を0.2%下回りました。

(マイナス要因)

- ・相対的に堅調に推移したイタリア・スペインの非保有がマイナスとなりました。

(ご参考)

利回り・デュレーション

期首 (2017年2月7日)

| | |
|---------|------|
| 最終利回り | 1.1% |
| 直接利回り | 2.7% |
| デュレーション | 6.2年 |

期末 (2017年8月7日)

| | |
|---------|------|
| 最終利回り | 1.2% |
| 直接利回り | 2.6% |
| デュレーション | 7.2年 |

- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

<短期資産マザーファンド>

基準価額は期首に比べほぼ横ばいとなりました。

- ・残存年数が1年未満の固定利付債やTDBの利回りがほぼ全期間を通じて、一定のマイナス金利水準を下回る水準で推移したため、短期資産の新規買い付けを行わず、当期においては短期資産の組入比率をゼロとしました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドでは、投資対象とする各親投資信託がそれぞれ設定されたベンチマークを上回る運用成果をめざす運用を行っており、当ファンドの基準価額動向と比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項目 | 第35期 |
|-----------|---------------------|
| | 2017年2月8日～2017年8月7日 |
| 当期分配金 | 100 |
| (対基準価額比率) | 0.977% |
| 当期の収益 | 24 |
| 当期の収益以外 | 75 |
| 翌期繰越分配対象額 | 709 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020＞

◎運用環境の見通し

- ・米国経済は、雇用や賃金については緩やかな改善が継続すると見込む一方、自動車消費等については改善基調が一服すると想定します。また、政権の財政政策の実現には時間を要することから景気改善ペースは緩やかになると見込みます。
- ・欧州経済は、一部欧州主要国の企業景況感の改善等が景気を下支えすると考えます。また、仏大統領選の結果を受け政治リスクは後退したと考える一方、金融政策を巡る先行き不透明感はリスク要因と考えます。
- ・国内経済は、日銀による金融緩和姿勢の継続に加えて米国や新興国を中心とした外需の回復等を景気下支え要因と考える一方、米政権による対外政策や欧州政治動向を巡る不透明感等は不安材料と考えます。

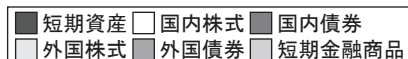
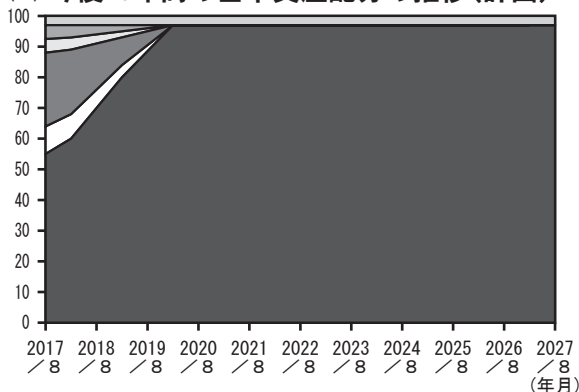
◎今後の運用方針

- ・以上のような運用環境の見通しのもと、資産配分計画は全資産を中立とする資産配分を継続する方針です。（三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020では、安定運用として、短期資産マザーファンドを通じて国庫短期証券などに55%程度投資します。）

＜来期の基本資産配分および当面の資産配分計画＞

| | 国内株式 | 外国株式 | 国内債券 | 外国債券 | 短期資産 | 短期金融商品 |
|-----------|------|------|-------|------|-------|--------|
| 来期の基本資産配分 | 9.0% | 4.5% | 24.0% | 4.5% | 55.0% | 3.0% |
| 当面の資産配分計画 | 9.0% | 4.5% | 24.0% | 4.5% | 55.0% | 3.0% |

今後10年間の基本資産配分の推移(計画)



<国内株式マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・米国や国内経済は引き続き堅調な状況にあると見ており、また4-6月期の企業業績は堅調なことから、国内の株式市況は底堅い相場展開を見込んでいます。従来通り、業績に伸張期待が持てる銘柄でバリュエーション面から割安感のある銘柄が買われるとみています。海外要因での不透明感が依然残ることから、業績安定性の高い銘柄への選好も継続します。

◎今後の運用方針

- ・内外需を問わず「好業績・割安銘柄」の選択が有効とみており、従来同様、株価上昇ポテンシャルの高い銘柄に加え、業績安定性の高い銘柄の組み入れを行う予定です。構造改革を押し進める銘柄、政策や市場の変化の恩恵を受ける銘柄、持続的な成長確度が高い銘柄、独自の増益要因を有している銘柄など、企業の業績動向に着目した投資を継続します。業種戦略としては、投資魅力の高い個別銘柄が多い機械や化学などをオーバーウェイトとしています。為替動向や各国の政策およびマクロ動向に留意しつつ業種リスクの水準自体を機動的にコントロールする方針を継続します。

<世界株式マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・米国株式市況は、高値を試す展開を予想します。引き続き雇用統計やインフレ率の状況を注視するとともにFRBによる金融政策の動向などに注目します。
- ・欧州株式市況は、英国の欧州連合（EU）離脱に関する動向などから不透明感が残ることに加えて、金融緩和からの出口戦略の動向が市場の変動要因となるものの、政治的リスクが後退する中、底堅く推移するものと予想します。

◎今後の運用方針

- ・北米市場では、景気動向に左右されることなく独自の成長シナリオを有する銘柄群を買い付ける方針です。個別銘柄毎の競争力や収益成長性に着目して一般消費財・サービスや金融等をオーバーウェイトとする一方、長期的な成長性が低いとみている生活必需品、エネルギー、公益事業等をアンダーウェイトとします。
- ・欧州市場においても、景気動向に左右されることなく独自の成長シナリオを有する銘柄群を買い付ける方針です。資本財・サービス、金融等をオーバーウェイトとする一方、長期的な成長性が低いとみているヘルスケア等をアンダーウェイトとします。

<国内債券マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・国内長期金利は、欧米の中央銀行による金融政策動向を巡り、一時的に上昇する局面も想定されますが、日本銀行が長期国債の買い入れ等の金融緩和策を継続すると見られること等が金利の低下要因となること等から、比較的狭いレンジでの推移を予想します。

◎今後の運用方針

- ・国内長期金利はレンジ内での展開を予想していることから、デュレーションについては状況に応じて機動的に対応する方針です。

<世界債券マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・米国長期金利は、米国の物価の伸びに加速の兆しが見られない中では、FRBによる利上げが緩やかなペースにとどまると想定すること等から、低下する展開を予想します。
- ・欧州長期金利は、欧州圏の物価の回復が緩やかにとどまる中、ECBによる金融緩和姿勢が当面継続すると考えること等から、低下する展開を想定します。

◎今後の運用方針

- ・前述の通り、米国、欧州長期金利ともに低下する展開を想定すること等から、デュレーションはベンチマーク対比長めを軸に、状況に応じて機動的に対応する方針です。

<短期資産マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・日銀による金融緩和が当面継続される見通しであることなどから、短期金利については低水準での推移を予想します。

◎今後の運用方針

- ・残存年数が1年未満の固定利付債やTDBの利回りが一定のマイナス金利水準を下回る場合は、新規買い付けを見合わせる方針です。日本銀行の金融政策や金利動向を見ながら、機動的に対応します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|--|----------------------------------|---|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社) | 円 60 (32) (24) (4) | % 0.589 (0.311) (0.236) (0.043) | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 1 (1) | 0.008 (0.008) | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 0 (0) | 0.000 (0.000) | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他) | 1 (1) (0) (0) | 0.014 (0.012) (0.002) (0.000) | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 62 | 0.611 | |
| 期中の平均基準価額は、10,153円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年2月8日～2017年8月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設定 | | 解約 | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 国内債券マザーファンド | 37,557 | 52,600 | 44,701 | 62,500 |
| 国内株式マザーファンド | 23,814 | 22,100 | 41,441 | 39,000 |
| 世界債券マザーファンド | 3,264 | 8,000 | 3,925 | 9,500 |
| 世界株式マザーファンド | 9,242 | 20,200 | 13,404 | 29,400 |
| 短期資産マザーファンド | 49,523 | 50,600 | 16,835 | 17,200 |

○株式売買比率

(2017年2月8日～2017年8月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 当期 | |
|---------------------|-------------|-------------|
| | 国内株式マザーファンド | 世界株式マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 1,225,752千円 | 366,980千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,942,538千円 | 1,069,087千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.63 | 0.34 |

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年2月8日～2017年8月7日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020>

該当事項はございません。

<国内株式マザーファンド>

| 区分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | |
|----|------------|--------------------|-----------|------------|--------------------|-----------|
| | | 百万円 | B/A | | 百万円 | D/C |
| 株式 | 百万円 532 | 百万円 243 | % 45.7 | 百万円 692 | 百万円 336 | % 48.6 |

平均保有割合 3.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

＜世界株式マザーファンド＞

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |

平均保有割合 3.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

＜国内債券マザーファンド＞

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |

平均保有割合 6.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

＜世界債券マザーファンド＞

該当事項はございません。

＜短期資産マザーファンド＞

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

＜国内株式マザーファンド＞

| 種 類 | 買 付 額 | 売 付 額 | 当 期 末 保 有 額 |
|-----|----------|----------|-------------|
| 株式 | 百万円 - | 百万円 - | 百万円 74 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 49千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 15千円 |
| (B) / (A) | 30.2% |

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年8月7日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-------------|---------|---------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| 国内債券マザーファンド | 126,500 | 119,356 | 167,254 |
| 国内株式マザーファンド | 83,777 | 66,150 | 64,985 |
| 世界債券マザーファンド | 13,398 | 12,737 | 31,965 |
| 世界株式マザーファンド | 18,521 | 14,359 | 33,377 |
| 短期資産マザーファンド | 262,589 | 295,276 | 301,625 |

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、各マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 国内債券マザーファンド | 167,254 | 27.3 |
| 国内株式マザーファンド | 64,985 | 10.6 |
| 世界債券マザーファンド | 31,965 | 5.2 |
| 世界株式マザーファンド | 33,377 | 5.4 |
| 短期資産マザーファンド | 301,625 | 49.2 |
| コール・ローン等、その他 | 13,751 | 2.3 |
| 投資信託財産総額 | 612,957 | 100.0 |

(注) 世界債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(615,471千円)の投資信託財産総額(666,899千円)に対する比率は92.3%です。

(注) 世界株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,052,116千円)の投資信託財産総額(1,066,125千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | | |
|--------------------|---------------------|---------------------|--------------------|
| 1 アメリカドル=110.68円 | 1 カナダドル=87.63円 | 1 メキシコペソ=6.20円 | 1 ユーロ=130.47円 |
| 1 イギリスポンド=144.54円 | 1 スイスフラン=113.74円 | 1 スウェーデンクローネ=13.59円 | 1 ノルウェークローネ=13.93円 |
| 1 デンマーククローネ=17.54円 | 1 ボーランドズロチ=30.77円 | 1 オーストラリアドル=87.86円 | 1 香港ドル=14.16円 |
| 1 シンガポールドル=81.38円 | 1 マレーシアリングット=25.86円 | | |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 612,957,797 |
| コール・ローン等 | 13,748,690 |
| 国内債券マザーファンド(評価額) | 167,254,201 |
| 国内株式マザーファンド(評価額) | 64,985,968 |
| 世界債券マザーファンド(評価額) | 31,965,826 |
| 世界株式マザーファンド(評価額) | 33,377,672 |
| 短期資産マザーファンド(評価額) | 301,625,440 |
| (B) 負債 | 9,526,074 |
| 未払収益分配金 | 5,954,313 |
| 未払信託報酬 | 3,560,156 |
| 未払利息 | 25 |
| その他未払費用 | 11,580 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 603,431,723 |
| 元本 | 595,431,313 |
| 次期繰越損益金 | 8,000,410 |
| (D) 受益権総口数 | 595,431,313口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 10,134円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 594,906,234円
 期中追加設定元本額 525,169円
 期中一部解約元本額 90円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0134円です。

②分配金の計算過程

| 項 目 | 2017年2月8日～ 2017年8月7日 |
|---------------------------|-------------------------|
| 費用控除後の配当等収益額 | 1,485,403円 |
| 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 | -円 |
| 収益調整金額 | 4,606,078円 |
| 分配準備積立金額 | 42,094,044円 |
| 当ファンドの分配対象収益額 | 48,185,525円 |
| 1万口当たり収益分配対象額 | 809円 |
| 1万口当たり分配金額 | 100円 |
| 収益分配金金額 | 5,954,313円 |

○損益の状況 (2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 1,930 |
| 受取利息 | 30 |
| 支払利息 | △ 1,960 |
| (B) 有価証券売買損益 | 14,195,275 |
| 売買益 | 14,419,234 |
| 売買損 | △ 223,959 |
| (C) 信託報酬等 | △ 3,571,736 |
| (D) 当期繰越損益金(A+B+C) | 10,621,609 |
| (E) 前期繰越損益金 | 11,281,836 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 7,948,722 |
| (配当等相当額) | (4,605,782) |
| (売買損益相当額) | (△12,554,504) |
| (G) 計(D+E+F) | 13,954,723 |
| (H) 収益分配金 | △ 5,954,313 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 8,000,410 |
| 追加信託差損益金 | △ 7,948,722 |
| (配当等相当額) | (4,606,078) |
| (売買損益相当額) | (△12,554,800) |
| 分配準備積立金 | 37,625,134 |
| 繰越損益金 | △21,676,002 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

| | |
|------------------|------|
| 1 万円当たり分配金 (税込み) | 100円 |
|------------------|------|

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2017年8月7日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お知らせ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

国内株式マザーファンド

《第35期》決算日2017年8月7日

〔計算期間：2017年2月8日～2017年8月7日〕

「国内株式マザーファンド」は、8月7日に第35期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | わが国の金融商品取引所に上場されている株式および店頭登録株式を主要投資対象とし、企業のファンダメンタルズ分析を重視したボトムアップによる銘柄選択を主軸として、トップダウンによるリスク・コントロール（業種配分・ファクター戦略）を付加することにより、長期・安定的にベンチマーク（東証株価指数（TOPIX））を上回る投資成果をめざします。株式組入比率は原則として100%に近い水準を維持します。運用にあたっては三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。 |
| 主要運用対象 | わが国の金融商品取引所に上場されている株式および店頭登録株式を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 東証株価指数 (TOPIX) | | 株組入比率 | 株先物比率 | 純総資産額 |
|----------------|-------|-------|-------------------|-------|-------|-------|-------|
| | 期騰落 | 中率 | 期騰落 | 中率 | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 31期(2015年8月7日) | 9,703 | 20.2 | 1,679.19 | 17.8 | 98.8 | — | 2,095 |
| 32期(2016年2月8日) | 8,265 | △14.8 | 1,380.41 | △17.8 | 99.3 | — | 1,906 |
| 33期(2016年8月8日) | 7,869 | △4.8 | 1,305.53 | △5.4 | 99.1 | — | 1,805 |
| 34期(2017年2月7日) | 9,015 | 14.6 | 1,516.15 | 16.1 | 97.2 | — | 1,987 |
| 35期(2017年8月7日) | 9,824 | 9.0 | 1,639.27 | 8.1 | 98.7 | — | 1,952 |

(注) 東証株価指数（TOPIX）とは、東京証券取引所第一部に上場する国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 東 証 株 価 指 数 (TOPIX) | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|--------------------|------------|--------|------------------------|-----------|-----------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | | |
| (期 首) 2017年2月7日 | 円 9,015 | % — | 1,516.15 | % 97.2 | % — |
| 2月末 | 9,116 | 1.1 | 1,535.32 | 1.3 | 98.1 |
| 3月末 | 9,109 | 1.0 | 1,512.60 | △0.2 | 96.8 |
| 4月末 | 9,212 | 2.2 | 1,531.80 | 1.0 | 98.4 |
| 5月末 | 9,424 | 4.5 | 1,568.37 | 3.4 | 96.8 |
| 6月末 | 9,655 | 7.1 | 1,611.90 | 6.3 | 96.3 |
| 7月末 | 9,709 | 7.7 | 1,618.61 | 6.8 | 95.9 |
| (期 末) 2017年8月7日 | 9,824 | 9.0 | 1,639.27 | 8.1 | 98.7 |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

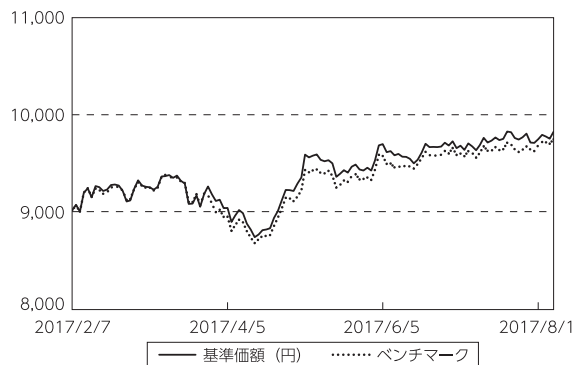
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ9.0%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(8.1%)を0.9%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・期首から2017年3月初旬にかけては、国内株式市場は堅調に推移しましたが、その後4月中旬にかけては、米国のトランプ政権による政権運営に対する不透明感や北朝鮮の地政学リスクの高まりなどを背景に下落しました。
- ・4月中旬から5月初旬にかけては、仏大統領選挙の結果を受けて欧州の政治リスクに対する警戒感が薄れたことなどから株価は上昇しました。
- ・その後、期末にかけては、米トランプ政権に対する不透明感の高まりや、為替市場で円高が進行し株価の上値が重い展開となる局面もあったものの、概ね上昇基調となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・内外需を問わず「好業績・割安銘柄」の選択が有効とみており、従来同様、株価上昇ポテンシャルの高い銘柄に加え、業績安定性の高い銘柄の組み入れを行いました。
- ・組入銘柄数は概ね80～90銘柄程度で推移させました。構造改革を推し進める銘柄、政策や市場の変化の恩恵を受ける銘柄、持続的な成長確度が高い銘柄、独自の増益要因を有している銘柄

など、企業の業績動向に着目した投資を行いました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率
(8.1%)を0.9%上回りました。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・ダイフク：物流施設の開発や自動車関連、半導体関連などの投資増加により受注は堅調な見通しで、増収による増益が見込めると判断し、オーバーウェイトとしました。株価が上昇し、アウトパフォーマンスしました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・マブチモーター：自動車業界の環境変化を背景とするシェア向上や新規アイテムの貢献拡大などによる利益成長が見込まれると判断し、オーバーウェイトとしました。しかし、自動車販売市場の先行き不透明感などから株価が下落し、アンダーパフォーマンスしました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・米国や国内経済は引き続き堅調な状況にあると見ており、また4-6月期の企業業績は堅調なことから、国内の株式市況は底堅い相場展開を見込んでいます。従来通り、業績に伸張期待が持てる銘柄でバリュエーション面から割安感のある銘柄が買われるとみています。海外要因での不透明感が依然残ることから、業績安定性の高い銘柄への選好も継続します。

◎今後の運用方針

- ・内外需を問わず「好業績・割安銘柄」の選択が有効とみており、従来同様、株価上昇ポテンシャルの高い銘柄に加え、業績安定性の高い銘柄の組み入れを行う予定です。構造改革を推し進める銘柄、政策や市場の変化の恩恵を受ける銘柄、持続的な成長確度が高い銘柄、独自の増益要因を有している銘柄など、企業の業績動向に着目した投資を継続します。業種戦略としては、投資魅力の高い個別銘柄が多い機械や化学などをオーバーウェイトとしていますが、為替動向や各国の政策およびマクロ動向に留意しつつ業種リスクの水準自体を機動的にコントロールする方針を継続します。

○1万口当たりの費用明細

(2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------|---------------|-----------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 4 (4) | % 0.046 (0.046) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| 合 計 | 4 | 0.046 | |
| 期中の平均基準価額は、9,370円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年2月8日～2017年8月7日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|----|--------------------|------------------------|-----------|---------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国 内 | 上場 | 千株 397 (18) | 千円 532,787 (-) | 千株 449 | 千円 692,964 |

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2017年2月8日～2017年8月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 1,225,752千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,942,538千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.63 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年2月8日～2017年8月7日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ % | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ % |
|-----|------------|--------------------|--------------------|------------|--------------------|--------------------|
| | | | | | | |
| 株式 | 百万円 532 | 百万円 243 | 45.7 | 百万円 692 | 百万円 336 | 48.6 |

利害関係人の発行する有価証券等

| 種 類 | 買 付 額 | 売 付 額 | 当 期 末 保 有 額 |
|-----|----------|----------|-------------|
| 株式 | 百万円 — | 百万円 — | 百万円 74 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 926千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 438千円 |
| (B) / (A) | 47.3% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年8月7日現在)

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|------------------------|---------|------|--------|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| 鉱業 (0.4%) | | | | |
| 国際石油開発帝石 | 7.5 | 7.5 | 8,013 | |
| 建設業 (3.8%) | | | | |
| 大成建設 | 47 | 40 | 44,080 | |
| 長谷工コーポレーション | 20 | — | — | |
| 積水ハウス | 15.6 | 15.6 | 29,881 | |
| 関電工 | 21 | — | — | |
| 食料品 (3.3%) | | | | |
| 明治ホールディングス | 1.1 | 1.1 | 9,801 | |
| 日本ハム | 7 | 7 | 22,645 | |
| アサヒグループホールディングス | — | 6.7 | 31,175 | |
| 繊維製品 (1.0%) | | | | |
| 東レ | 19 | 19 | 19,380 | |
| 化学 (12.0%) | | | | |
| 東ソー | 45 | 29 | 34,336 | |
| 三菱ケミカルホールディングス | 25.4 | 40.4 | 38,529 | |
| 住友ベークライト | 18 | 61 | 52,582 | |
| 積水化学工業 | 5.2 | 17.3 | 36,624 | |
| 日立化成 | 7.5 | 8.4 | 27,216 | |
| 花王 | 5.4 | 6.2 | 41,676 | |
| 富士フイルムホールディングス | 2.2 | — | — | |
| ニフコ | 3.9 | — | — | |
| 医薬品 (3.3%) | | | | |
| 塩野義製薬 | 7.4 | 7.4 | 43,401 | |
| 日本新薬 | 2.9 | 2.9 | 20,503 | |
| 石油・石炭製品 (1.0%) | | | | |
| J X T Gホールディングス | 39.4 | 39.4 | 19,420 | |
| ゴム製品 (0.9%) | | | | |
| ブリヂストン | 3.6 | 3.6 | 17,035 | |
| ガラス・土石製品 (3.0%) | | | | |
| 日本碍子 | 11.2 | 8.9 | 18,876 | |
| 日本特殊陶業 | 8.8 | 4.2 | 8,908 | |
| ニチアス | 25 | 22 | 30,184 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|---------------------|---------|------|--------|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| 鉄鋼 (1.0%) | | | | |
| 新日鐵住金 | 6.8 | 6.8 | 18,550 | |
| 非鉄金属 (2.3%) | | | | |
| 三井金属鉱業 | — | 33 | 16,368 | |
| 住友電気工業 | 10.6 | 15.7 | 27,537 | |
| 金属製品 (0.6%) | | | | |
| 三和ホールディングス | 39.9 | 9 | 11,574 | |
| 機械 (9.8%) | | | | |
| 日本製鋼所 | 6.5 | — | — | |
| アマダホールディングス | 17.1 | 17.1 | 21,648 | |
| ディスコ | 0.7 | 1.5 | 28,755 | |
| SMC | 0.9 | 1 | 36,000 | |
| 小松製作所 | 7.2 | 8.3 | 24,729 | |
| ダイキン工業 | 1.8 | 1.8 | 21,159 | |
| ダイフク | 9.4 | 10.1 | 40,299 | |
| グローリー | 4.4 | — | — | |
| 日本精工 | 11.7 | 11.9 | 16,790 | |
| 電気機器 (13.6%) | | | | |
| 三菱電機 | 21 | 22.7 | 39,509 | |
| マブチモーター | 2.6 | 4.9 | 28,763 | |
| 日本電産 | 2 | 2.3 | 29,394 | |
| 富士通 | 28 | 34 | 28,315 | |
| アルバック | — | 3.4 | 19,414 | |
| ソニー | 6 | 9.3 | 41,013 | |
| TDK | 1.2 | 1.4 | 11,256 | |
| アルプス電気 | 3.3 | 2.9 | 8,592 | |
| シスメックス | 1.6 | — | — | |
| 村田製作所 | 1.9 | 1.2 | 21,144 | |
| 小糸製作所 | 3.2 | 1.7 | 11,475 | |
| 東京エレクトロン | 2.9 | 1.5 | 22,545 | |
| 輸送用機器 (6.5%) | | | | |
| デンソー | — | 4 | 21,488 | |
| 日産自動車 | 38.5 | — | — | |
| いすゞ自動車 | 26 | 16.2 | 24,324 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|-------|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| アイシン精機 | 3.2 | 3.2 | 18,080 |
| マツダ | 8.3 | — | — |
| 本田技研工業 | 5.6 | 7.7 | 24,077 |
| S U B A R U | 4.9 | 3.4 | 13,528 |
| ヤマハ発動機 | — | 8.4 | 24,351 |
| 精密機器 (1.2%) | | | |
| 朝日インテック | 4.9 | 4.6 | 23,322 |
| その他製品 (2.9%) | | | |
| バンダイナムコホールディングス | 3.1 | 3.1 | 11,501 |
| フジシールインターナショナル | 12.2 | 7.6 | 24,548 |
| ヤマハ | — | 4.9 | 19,134 |
| 電気・ガス業 (0.8%) | | | |
| 関西電力 | 14.3 | 10.7 | 16,060 |
| 陸運業 (0.9%) | | | |
| 東日本旅客鉄道 | 1 | — | — |
| 東海旅客鉄道 | 1 | 0.5 | 8,937 |
| ヤマトホールディングス | — | 3.9 | 8,652 |
| 空運業 (—%) | | | |
| 日本航空 | 2.9 | — | — |
| 情報・通信業 (8.3%) | | | |
| T I S | 3.7 | 1.8 | 6,021 |
| 大塚商会 | 2 | 1.3 | 9,061 |
| 日本電信電話 | 11.1 | 8.1 | 44,145 |
| エヌ・ティ・ティ・データ | 3.3 | 26.8 | 32,428 |
| ソフトバンクグループ | 8.5 | 7.6 | 68,574 |
| 卸売業 (2.7%) | | | |
| あい ホールディングス | 6.8 | 2 | 6,160 |
| シークス | — | 3.7 | 17,075 |
| 三井物産 | — | 10.4 | 17,347 |
| 三菱商事 | 19.5 | 4.3 | 11,072 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | | |
|--------------------------|------------|-------|--------|-----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| 小売業 (4.3%) | | | | |
| すかいらーく | — | 9.4 | 15,989 | |
| ツルハホールディングス | 1.4 | 0.8 | 9,808 | |
| 良品計画 | 1.1 | 0.4 | 11,928 | |
| ケーズホールディングス | — | 4.5 | 10,048 | |
| ニトリホールディングス | 1.3 | 1.5 | 25,050 | |
| ファーストリテイリング | 0.3 | 0.3 | 9,948 | |
| 銀行業 (6.7%) | | | | |
| コンソルディア・フィナンシャルグループ | 32 | — | — | |
| 新生銀行 | — | 53 | 10,017 | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 105 | 105 | 74,907 | |
| りそなホールディングス | 44.1 | 25.8 | 14,876 | |
| 三井住友フィナンシャルグループ | 8 | 6.9 | 29,428 | |
| 証券・商品先物取引業 (0.6%) | | | | |
| 野村ホールディングス | 17.6 | 17.6 | 11,540 | |
| 保険業 (2.9%) | | | | |
| 第一生命ホールディングス | 13.4 | 13.4 | 25,882 | |
| 東京海上ホールディングス | 9.2 | 6.2 | 29,214 | |
| その他金融業 (1.6%) | | | | |
| オリックス | 16.4 | 16.4 | 30,200 | |
| 不動産業 (2.9%) | | | | |
| パーク24 | 8 | 3.4 | 9,438 | |
| 三井不動産 | 10 | 3.7 | 9,229 | |
| 三菱地所 | 8 | 8 | 16,032 | |
| 東京建物 | 17 | 13.7 | 20,550 | |
| サービス業 (1.7%) | | | | |
| 日本M&Aセンター | — | 4.7 | 21,972 | |
| カカコム | 8.7 | — | — | |
| エムスリー | 3.8 | 3.8 | 11,042 | |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 1,025 | 991 | 1,926,097 |
| | 銘柄数 < 比率 > | 84 | 84 | < 98.7% > |

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 1,926,097 | % 98.7 |
| コール・ローン等、その他 | 26,137 | 1.3 |
| 投資信託財産総額 | 1,952,234 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,952,234,125 |
| コール・ローン等 | 23,580,695 |
| 株式(評価額) | 1,926,097,690 |
| 未収配当金 | 2,555,740 |
| (B) 負債 | 43 |
| 未払利息 | 43 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,952,234,082 |
| 元本 | 1,987,215,858 |
| 次期繰越損益金 | △ 34,981,776 |
| (D) 受益権総口数 | 1,987,215,858口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 9,824円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 2,204,308,842円
 期中追加設定元本額 230,010,320円
 期中一部解約元本額 447,103,304円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9824円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|-------------------------------|----------------|
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型) | 205,363,620円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 243,177,077円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型) | 257,045,346円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(積極型) | 333,206,502円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020 | 66,150,212円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030 | 156,536,450円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040 | 206,898,890円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型) | 42,236,308円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 107,392,760円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型) | 74,117,927円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型) | 90,073,319円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2020 | 35,497,190円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2030 | 71,341,039円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2040 | 98,179,218円 |
| 合計 | 1,987,215,858円 |

③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は34,981,776円です。

○損益の状況 (2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 21,630,974 |
| 受取配当金 | 21,631,240 |
| 受取利息 | 222 |
| その他収益金 | 8,931 |
| 支払利息 | △ 9,419 |
| (B) 有価証券売買損益 | 154,827,290 |
| 売買益 | 202,116,429 |
| 売買損 | △ 47,289,139 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 176,458,264 |
| (D) 前期繰越損益金 | △217,233,024 |
| (E) 追加信託差損益金 | △ 18,610,320 |
| (F) 解約差損益金 | 24,403,304 |
| (G) 計(C+D+E+F) | △ 34,981,776 |
| 次期繰越損益金(G) | △ 34,981,776 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

世界株式マザーファンド

《第35期》決算日2017年8月7日

〔計算期間：2017年2月8日～2017年8月7日〕

「世界株式マザーファンド」は、8月7日に第35期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|---------|--|
| 運 用 方 針 | 日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とし、世界各国の経済動向、株式市場動向の分析を踏まえ北米・欧州・アジアの3地域の投資配分を決定し、その上でボトムアップによる銘柄選択を行います。リスク・コントロール（国別配分・ファクター分析・信用リスク）を付加することにより長期・安定的にベンチマーク（MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) (円換算ベース)) を上回る投資成果をめざします。株式組入比率は原則として100%に近い水準を維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、エクスポージャーのコントロールを行う場合があります。運用にあたっては三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。 |
| 主要運用対象 | 日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 株式への投資割合に制限を設けません。ただし、外国または外国の者の発行する株券等に限りません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | | MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 | 投 資 信 託 証 入 比 率 | 純 資 産 総 額 |
|----------------|---------|-------|--|-----------|----------------|-----------|--------------------|--------------|
| | 期 騰 落 | 中 率 | (円換算ベース) | 期 騰 落 中 率 | | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | % | 百万円 |
| 31期(2015年8月7日) | 20,560 | 9.4 | 164.75 | 6.0 | 97.7 | — | — | 1,176 |
| 32期(2016年2月8日) | 16,754 | △18.5 | 134.45 | △18.4 | 98.2 | — | — | 1,062 |
| 33期(2016年8月8日) | 17,360 | 3.6 | 132.81 | △1.2 | 92.9 | — | — | 1,082 |
| 34期(2017年2月7日) | 20,263 | 16.7 | 151.90 | 14.4 | 96.9 | — | — | 1,069 |
| 35期(2017年8月7日) | 23,244 | 14.7 | 164.95 | 8.6 | 98.6 | — | — | 1,066 |

(注) MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI Kokusai Index (円換算ベース) は、MSCI Kokusai Index (米ドルベース) をもとに委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Index に対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 | 投 資 信 託 証 組 入 比 率 |
|--------------------|---------|----------|--|-----|-----------|-----------|-------------------|
| | 騰 落 率 | (円換算ベース) | 騰 落 率 | (%) | | | |
| (期 首) 2017年2月7日 | 円 | % | 151.90 | % | % | % | % |
| 2月末 | 20,263 | — | 156.94 | — | 96.9 | — | — |
| 3月末 | 20,699 | 2.2 | 158.11 | 3.3 | 98.1 | — | — |
| 4月末 | 20,840 | 2.8 | 158.70 | 4.1 | 97.8 | — | — |
| 5月末 | 21,541 | 6.3 | 160.55 | 4.5 | 98.4 | — | — |
| 6月末 | 22,194 | 9.5 | 162.71 | 5.7 | 94.4 | — | — |
| 7月末 | 22,791 | 12.5 | 163.87 | 7.1 | 98.7 | — | — |
| 7月末 | 23,000 | 13.5 | 163.87 | 7.9 | 94.9 | — | — |
| (期 末) 2017年8月7日 | 23,244 | 14.7 | 164.95 | 8.6 | 98.6 | — | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

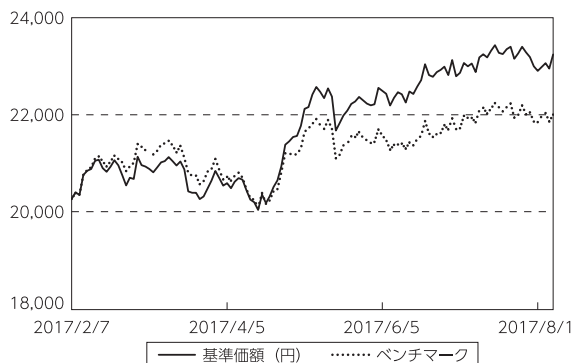
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ14.7%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(8.6%)を6.1%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎外国株式市況

- ・米国株式市況は、北朝鮮やシリアにおける地政学リスクの高まりや、米トランプ政権の政権運営に対する不透明感などから下落する局面があったものの、期を通して見ると、米国の好調な経済指標や企業決算などを背景に上昇基調となりました。
- ・欧州株式市況は、期首から2017年5月にかけては、北朝鮮やシリアにおける地政学リスクの高まりなどを背景に下落する局面があったものの、仏大統領選挙の結果を受けて欧州の政治リスクに対する警戒感が後退したことなどから上昇しました。6月以降は、欧州中央銀行(ECB)の金融緩和の縮小観測が強まったことなどを背景に軟調となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・組入銘柄数は概ね120銘柄程度で推移させました。景気動向に左右されることなく独自の成長シナリオを有すると見込まれる銘柄群に投資を行いました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率
(8.6%)を6.1%上回りました。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・WAYFAIR INC- CLASS A (米国、小売)：家具のオンライン販売で、独自の販売プラットフォームと配送網を確立し、家具の電子商取引市場拡大の恩恵を享受できる企業として評価し、オーバーウェイトとしました。株価が上昇し、アウトパフォーマンスしました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・TRIPADVISOR INC (米国、小売)：オンライン旅行予約サイトを運営。旅行情報サイトとして高いネームバリューを持ち、オンライン旅行支出増加の恩恵を受けられる点を評価し、オーバーウェイトとしました。2016年第4四半期の決算が市場予想を下回ったことなどが嫌気されて株価が下落し、アンダーパフォーマンスしました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・米国株式市況は、高値を試す展開を予想します。引き続き雇用統計やインフレ率の状況を注視するとともに米連邦準備制度理事会（FRB）による金融政策の動向などに注目します。
- ・欧州株式市況は、英国の欧州連合（EU）離脱に関する動向などから不透明感が残ることに加えて、金融緩和からの出口戦略の動向が市場の変動要因となるものの、政治的リスクが後退する中、底堅く推移するものと予想します。

◎今後の運用方針

- ・北米市場では、景気動向に左右されることなく独自の成長シナリオを有する銘柄群を買い付ける方針です。個別銘柄毎の競争力や収益成長性に着目して一般消費財・サービスや金融等をオーバーウェイトとする一方、長期的な成長性が低いとみている生活必需品、エネルギー、公益事業等をアンダーウェイトとします。
- ・欧州市場においても、景気動向に左右されることなく独自の成長シナリオを有する銘柄群を買い付ける方針です。資本財・サービス、金融等をオーバーウェイトとする一方、長期的な成長性が低いとみているヘルスケア等をアンダーウェイトとします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 11 (11) | % 0.049 (0.049) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 1 (1) | 0.005 (0.005) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 38 (38) (0) | 0.173 (0.172) (0.001) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 50 | 0.227 | |
| 期中の平均基準価額は、21,844円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年2月8日～2017年8月7日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|---------|----------------|------------------------------|----------------|------------------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 | アメリカ | 百株 98 | 千アメリカドル 810 | 百株 197 | 千アメリカドル 1,630 |
| | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | ドイツ | 2 | 8 | 9 | 30 |
| | フランス | 0.67 (-) | 5 (△0.29246) | 1 | 17 |
| | オランダ | 1 | 7 | 3 | 19 |
| | スペイン | 3 | 2 | 11 | 6 |
| | ベルギー | 0.4 | 3 | 1 | 10 |
| | フィンランド | 0.91 | 3 | 2 | 10 |
| | イギリス | 131 (1,897) | 千イギリスポンド 82 (△0.78811) | 162 (1,897) | 千イギリスポンド 143 (0.18971) |
| | スイス | 0.83 | 千スイスフラン 9 | 2 | 千スイスフラン 28 |
| 国 | スウェーデン | 26 | 千スウェーデンクローネ 407 | 64 | 千スウェーデンクローネ 996 |
| | デンマーク | 2 | 千デンマーククローネ 80 | 6 | 千デンマーククローネ 242 |
| | オーストラリア | 16 | 千オーストラリアドル 27 | 83 | 千オーストラリアドル 127 |
| | 香港 | 51 | 千香港ドル 287 | 120 | 千香港ドル 141 |

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2017年2月8日～2017年8月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 366,980千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,069,087千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.34 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年2月8日～2017年8月7日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|--------|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 為替直物取引 | 65 | 43 | 66.2 | 200 | — | — |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年8月7日現在)

外国株式

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | 当 期 | | 業 種 等 |
|-----------------------------|---------|-----|---------|--------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千アメリカドル | 千円 | |
| AMERICAN EXPRESS CO | 16 | 14 | 123 | 13,616 | 各種金融 |
| COLGATE-PALMOLIVE CO | 13 | 11 | 84 | 9,327 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| DONALDSON CO INC | 22 | — | — | — | 資本財 |
| EOG RESOURCES INC | 10 | 9 | 86 | 9,550 | エネルギー |
| ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A | 9 | 8 | 86 | 9,590 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| GOLDMAN SACHS GROUP INC | 6 | 6 | 137 | 15,259 | 各種金融 |
| HARLEY-DAVIDSON INC | 16 | 9 | 45 | 4,981 | 自動車・自動車部品 |
| M & T BANK CORP | 8 | 7 | 119 | 13,234 | 銀行 |
| MOODY'S CORP | 8 | 7 | 96 | 10,660 | 各種金融 |
| MARKEL CORP | 1 | 1 | 170 | 18,856 | 保険 |
| PRAXAIR INC | 6 | — | — | — | 素材 |
| SCHLUMBERGER LTD | 10 | 9 | 65 | 7,221 | エネルギー |
| SHERWIN-WILLIAMS CO/THE | 1 | 1 | 55 | 6,193 | 素材 |
| TIFFANY & CO | 12 | 10 | 99 | 11,054 | 小売 |
| VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC | 9 | 8 | 78 | 8,671 | ヘルスケア機器・サービス |
| WATERS CORP | 8 | 7 | 126 | 14,035 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| CARMAX INC | 13 | 12 | 81 | 8,968 | 小売 |
| TJX COMPANIES INC | 8 | 7 | 52 | 5,785 | 小売 |
| STERICYCLE INC | 6 | — | — | — | 商業・専門サービス |
| MICROCHIP TECHNOLOGY INC | 7 | 6 | 57 | 6,329 | 半導体・半導体製造装置 |
| NETFLIX INC | 7 | 6 | 124 | 13,787 | 小売 |
| ACTIVISION BLIZZARD INC | — | 10 | 66 | 7,350 | ソフトウェア・サービス |
| PACCAR INC | 13 | — | — | — | 資本財 |
| ALPHABET INC-CL A | 1 | 1 | 120 | 13,294 | ソフトウェア・サービス |
| MARKETAXESS HOLDINGS INC | 11 | 10 | 207 | 23,006 | 各種金融 |
| AMAZON.COM INC | 5 | 4 | 449 | 49,733 | 小売 |
| NVIDIA CORP | 13 | 11 | 198 | 21,949 | 半導体・半導体製造装置 |
| TD AMERITRADE HOLDING CORP | 45 | 39 | 180 | 19,985 | 各種金融 |
| ILLUMINA INC | 11 | 10 | 204 | 22,686 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| VERTEX PHARMACEUTICALS INC | 7 | 6 | 101 | 11,288 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| CELGENE CORP | 6 | 5 | 74 | 8,200 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 | |
|------------------------------|--------------|-----|---------|--------|------------------------|--|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千アメリカドル | 千円 | | |
| FASTENAL CO | 20 | 18 | 79 | 8,781 | 資本財 | |
| COSTAR GROUP INC | 2 | 2 | 70 | 7,753 | ソフトウェア・サービス | |
| C. H. ROBINSON WORLDWIDE INC | 13 | 11 | 79 | 8,853 | 運輸 | |
| CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC | 1 | 1 | 48 | 5,377 | 消費者サービス | |
| BROWN-FORMAN CORP-CLASS B | 12 | 10 | 51 | 5,692 | 食品・飲料・タバコ | |
| MARTIN MARIETTA MATERIALS | 7 | 6 | 135 | 14,998 | 素材 | |
| MASTERCARD INC - A | 12 | 11 | 143 | 15,877 | ソフトウェア・サービス | |
| SEATTLE GENETICS INC | 7 | 7 | 35 | 3,874 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| GENOMIC HEALTH INC | 5 | — | — | — | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A | 28 | 25 | 101 | 11,289 | 各種金融 | |
| WABTEC CORP | — | 9 | 73 | 8,120 | 資本財 | |
| VERISK ANALYTICS INC | 12 | 11 | 95 | 10,567 | 商業・専門サービス | |
| METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL | 1 | 1 | 77 | 8,551 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR | 7 | 7 | 82 | 9,160 | 運輸 | |
| ABIOMED INC | 11 | 9 | 147 | 16,346 | ヘルスケア機器・サービス | |
| TRIPADVISOR INC | 19 | 10 | 41 | 4,539 | 小売 | |
| FIRST REPUBLIC BANK/CA | 37 | 33 | 339 | 37,547 | 銀行 | |
| FACEBOOK INC-A | 15 | 15 | 269 | 29,793 | ソフトウェア・サービス | |
| ALBEMARLE CORP | — | 5 | 66 | 7,359 | 素材 | |
| ELLIE MAE INC | 9 | 8 | 78 | 8,702 | ソフトウェア・サービス | |
| HEICO CORP-CLASS A | — | 10 | 74 | 8,233 | 資本財 | |
| TESLA INC | 7 | 6 | 223 | 24,728 | 自動車・自動車部品 | |
| LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS | 12 | 10 | 95 | 10,527 | 資本財 | |
| WATSCO INC | 9 | 8 | 122 | 13,525 | 資本財 | |
| ALPHABET INC-CL C | 2 | 1 | 177 | 19,616 | ソフトウェア・サービス | |
| NOW INC | 35 | 31 | 42 | 4,722 | 資本財 | |
| ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC | 8 | 7 | 62 | 6,870 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| GRUBHUB INC | 36 | 32 | 172 | 19,102 | ソフトウェア・サービス | |
| TABLEAU SOFTWARE INC-CL A | 18 | 16 | 116 | 12,864 | ソフトウェア・サービス | |
| JUNO THERAPEUTICS INC | 22 | 20 | 61 | 6,772 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| WAYFAIR INC- CLASS A | 28 | 25 | 206 | 22,884 | 小売 | |
| UNDER ARMOUR INC-CLASS C | 37 | 32 | 54 | 6,035 | 耐久消費財・アパレル | |
| FORTIVE CORP | — | 12 | 85 | 9,493 | 資本財 | |
| VAREX IMAGING CORP | 3 | — | — | — | ヘルスケア機器・サービス | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 772 | 672 | 6,805 | 753,189 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 60 | 59 | — | < 70.6% > | |
| (ユーロ…ドイツ) | | | | 千ユーロ | | |
| CARL ZEISS MEDITEC AG - BR | 16 | 14 | 67 | 8,784 | ヘルスケア機器・サービス | |
| ELRINGKLINGER AG | 15 | 10 | 16 | 2,151 | 自動車・自動車部品 | |
| ZALANDO SE | 13 | 12 | 48 | 6,385 | 小売 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 46 | 38 | 132 | 17,322 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 3 | 3 | — | < 1.6% > | |
| (ユーロ…フランス) | | | | | | |
| L' OREAL | 3 | 2 | 48 | 6,311 | 家庭用品・パーソナル用品 | |
| LEGRAND SA | 7 | 6 | 40 | 5,329 | 資本財 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 10 | 9 | 89 | 11,640 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 2 | 2 | — | < 1.1% > | |
| (ユーロ…オランダ) | | | | | | |
| EXOR NV | 11 | 9 | 51 | 6,757 | 各種金融 | |
| IMCD GROUP NV | 11 | 9 | 50 | 6,576 | 資本財 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 22 | 19 | 102 | 13,333 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 2 | 2 | — | < 1.3% > | |

| 銘柄 | 株数 | 当期 | | 業種等 | |
|------------------------------|------------------|-----------|-------------|----------|------------------------|
| | | 株数 | 評価額 | | |
| | | 株数 | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (ユーロ…スペイン) | 百株 | 百株 | 千ユーロ | 千円 | |
| DISTRIBUIDORA INTERNACIONAL | 75 | 68 | 38 | 5,013 | 食品・生活必需品小売り |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 75 1 | 68 1 | 38 — | 5,013 <0.5%> |
| (ユーロ…ベルギー) | | | | | |
| GROUPE BRUXELLES LAMBERT SA | 7 | 6 | 58 | 7,625 | 各種金融 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 7 1 | 6 1 | 58 — | 7,625 <0.7%> |
| (ユーロ…フィンランド) | | | | | |
| KONECRANES OYJ | 16 | 14 | 56 | 7,333 | 資本財 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 16 1 | 14 1 | 56 — | 7,333 <0.7%> |
| ユーロ計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 178 10 | 156 10 | 477 — | 62,269 <5.8%> |
| (イギリス) | | | 千イギリスポンド | | |
| PRUDENTIAL PLC | 17 | 14 | 27 | 3,940 | 保険 |
| ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC | 26 | 23 | 22 | 3,266 | 資本財 |
| JOHNSON MATTHEY PLC | 5 | — | — | — | 素材 |
| IMAGINATION TECH GROUP PLC | 39 | 39 | 5 | 777 | 半導体・半導体製造装置 |
| BURBERRY GROUP PLC | 21 | 18 | 32 | 4,708 | 耐久消費財・アパレル |
| EXPERIAN PLC | 13 | 12 | 19 | 2,764 | 商業・専門サービス |
| WEIR GROUP PLC/THE | 3 | — | — | — | 資本財 |
| ST JAMES' S PLACE PLC | 45 | 38 | 47 | 6,825 | 保険 |
| SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC | 4 | 4 | 22 | 3,316 | 資本財 |
| HARGREAVES LANSDOWN PLC | 21 | 18 | 25 | 3,617 | 各種金融 |
| ABCAM PLC | 46 | 38 | 39 | 5,700 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| PAGEGROUP PLC | 26 | 25 | 12 | 1,787 | 商業・専門サービス |
| RENISHAW PLC | 17 | 13 | 56 | 8,178 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| COCA-COLA HBC AG-DI | 21 | 19 | 46 | 6,655 | 食品・飲料・タバコ |
| DOMINO'S PIZZA GROUP PLC | 55 | — | — | — | 消費者サービス |
| ROTORK PLC | 93 | 79 | 18 | 2,706 | 資本財 |
| XAAR PLC | 17 | 14 | 6 | 883 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| RIGHTMOVE PLC | 4 | 4 | 20 | 2,898 | ソフトウェア・サービス |
| OXFORD INSTRUMENTS PLC | 15 | 13 | 13 | 1,995 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| OCADO GROUP PLC | 47 | 42 | 13 | 1,924 | 小売 |
| JUST EAT PLC | 28 | 31 | 19 | 2,806 | ソフトウェア・サービス |
| IWG PLC | 41 | 38 | 13 | 1,887 | 商業・専門サービス |
| TED BAKER PLC | — | 7 | 18 | 2,717 | 耐久消費財・アパレル |
| BOOHOO.COM PLC | — | 66 | 16 | 2,358 | 小売 |
| FDM GROUP HOLDINGS PLC | — | 19 | 18 | 2,687 | ソフトウェア・サービス |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 615 22 | 584 22 | 514 — | 74,406 <7.0%> |
| (スイス) | | | 千スイスフラン | | |
| NESTLE SA-REG | 12 | 10 | 88 | 10,112 | 食品・飲料・タバコ |
| SCHINDLER HOLDING-PART CERT | 3 | 3 | 74 | 8,510 | 資本財 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 15 2 | 14 2 | 163 — | 18,622 <1.7%> |
| (スウェーデン) | | | 千スウェーデンクローネ | | |
| INVESTOR AB-B SHS | 27 | 24 | 969 | 13,179 | 各種金融 |
| SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS | 84 | 77 | 936 | 12,725 | 銀行 |
| ATLAS COPCO AB-A SHS | 34 | 30 | 912 | 12,404 | 資本財 |
| VOLVO AB-B SHS | 32 | 28 | 396 | 5,384 | 資本財 |
| ALFA LAVAL AB | 28 | 25 | 472 | 6,417 | 資本財 |
| KINNEVIK AB - B | 14 | 13 | 329 | 4,480 | 各種金融 |
| HEXPOL AB | 75 | 69 | 580 | 7,892 | 素材 |

| 銘柄 | 株数 | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|------------------|--------------|--------------|----------------------|
| | | 株 数 | 評 価 額 | |
| (スウェーデン) | 百株 | 百株 | 千スウェーデンクローネ | 千円 |
| NIBE INDUSTRIER AB-B SHS | 80 | 71 | 562 | 7,641 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 378 8 | 339 8 | 5,160 — <6.6%> |
| (デンマーク) | | | 千デンマーククローネ | |
| NOVOZYMES A/S-B SHARES | 13 | 12 | 356 | 6,257 |
| CARLSBERG AS-B | 6 | 5 | 417 | 7,328 |
| JYSKE BANK-REG | 11 | 10 | 405 | 7,116 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 32 3 | 28 3 | 1,180 — <1.9%> |
| (オーストラリア) | | | 千オーストラリアドル | |
| QBE INSURANCE GROUP LTD | 60 | 53 | 64 | 5,628 |
| BRAMBLES LTD | 36 | 31 | 29 | 2,600 |
| WOOLWORTHS LTD | 11 | 10 | 28 | 2,533 |
| ARISTOCRAT LEISURE LTD | 22 | — | — | — |
| JAMES HARDIE INDUSTRIES-CDI | 22 | 19 | 36 | 3,179 |
| NEWCREST MINING LTD | 30 | 25 | 52 | 4,630 |
| CHALLENGER LTD | 80 | 71 | 91 | 8,015 |
| SEEK LTD | 22 | 18 | 32 | 2,883 |
| MESOBLAST LTD | 112 | 101 | 16 | 1,432 |
| DOMINO'S PIZZA ENTERPRISES L | 6 | 5 | 31 | 2,796 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 405 10 | 338 9 | 383 — <3.2%> |
| (香港) | | | 千香港ドル | |
| YUE YUEN INDUSTRIAL HLDG | 130 | 115 | 364 | 5,162 |
| BOC HONG KONG HOLDINGS LTD | 85 | 75 | 294 | 4,168 |
| TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD | 95 | 85 | 289 | 4,104 |
| ATA GROUP LTD | — | 46 | 280 | 3,970 |
| GLOBAL BRANDS GROUP HOLDING | 1,148 | 1,068 | 79 | 1,119 |
| 小 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 1,458 4 | 1,389 5 | 1,308 — <1.7%> |
| 合 計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 3,857 119 | 3,524 118 | — — <98.6%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 1,051,540 | % 98.6 |
| コール・ローン等、その他 | 14,585 | 1.4 |
| 投資信託財産総額 | 1,066,125 | 100.0 |

(注) 期末における外貨建純資産 (1,052,116千円) の投資信託財産総額 (1,066,125千円) に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | | |
|---------------------|--------------------|--------------------|------------------|
| 1 アメリカドル=110.68円 | 1 ユーロ=130.47円 | 1 イギリスポンド=144.54円 | 1 スイスフラン=113.74円 |
| 1 スウェーデンクローネ=13.59円 | 1 デンマーククローネ=17.54円 | 1 オーストラリアドル=87.86円 | 1 香港ドル=14.16円 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,066,125,768 |
| コール・ローン等 | 14,271,521 |
| 株式(評価額) | 1,051,540,520 |
| 未収配当金 | 313,727 |
| (B) 負債 | 25 |
| 未払利息 | 25 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,066,125,743 |
| 元本 | 458,666,306 |
| 次期繰越損益金 | 607,459,437 |
| (D) 受益権総口数 | 458,666,306口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 23,244円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 528,030,451円
 期中追加設定元本額 85,924,334円
 期中一部解約元本額 155,288,479円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.3244円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|-------------------------------|--------------|
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型) | 44,137,696円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 51,959,928円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型) | 62,715,048円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(積極型) | 88,835,204円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020 | 14,359,694円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030 | 32,084,042円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040 | 46,292,190円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型) | 9,075,529円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 22,930,185円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型) | 18,068,199円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型) | 23,974,637円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2020 | 7,712,193円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2030 | 14,595,186円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2040 | 21,926,575円 |
| 合計 | 458,666,306円 |

○損益の状況 (2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 9,835,957 |
| 受取配当金 | 7,495,144 |
| 受取利息 | 772 |
| その他収益金 | 2,347,170 |
| 支払利息 | △ 7,129 |
| (B) 有価証券売買損益 | 143,164,085 |
| 売買益 | 176,768,325 |
| 売買損 | △ 33,604,240 |
| (C) 保管費用等 | △ 1,907,674 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 151,092,368 |
| (E) 前期繰越損益金 | 541,902,924 |
| (F) 追加信託差損益金 | 100,375,666 |
| (G) 解約差損益金 | △185,911,521 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 607,459,437 |
| 次期繰越損益金(H) | 607,459,437 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国内債券マザーファンド

《第35期》決算日2017年8月7日

〔計算期間：2017年2月8日～2017年8月7日〕

「国内債券マザーファンド」は、8月7日に第35期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | わが国の公社債を主要投資対象とし、金利予測に基づき、デュレーションのリスクをベンチマーク（NOMURA-BPI総合インデックス）に対して限定的に取りつつ、残存期間構成・種別構成の変更を行うことにより、長期・安定的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。公社債組入比率は原則として100%に近い水準を維持します。ただし、市場動向等により弾力的に変更を行う場合があります。運用にあたっては三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。 |
| 主要運用対象 | わが国の公社債を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 外貨建資産への投資は行いません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | NOMURA-BPI総合インデックス | | 債組入比率 | 債先物比率 | 純資産総額 |
|----------------|--------|------|--------------------|------|-------|-------|-------|
| | 期騰 | 中落率 | 期騰 | 中落率 | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 31期(2015年8月7日) | 13,349 | 0.2 | 363.21 | 0.1 | 97.6 | — | 2,684 |
| 32期(2016年2月8日) | 13,825 | 3.6 | 375.38 | 3.4 | 97.4 | — | 2,560 |
| 33期(2016年8月8日) | 14,219 | 2.8 | 385.08 | 2.6 | 96.5 | — | 2,587 |
| 34期(2017年2月7日) | 13,901 | △2.2 | 376.46 | △2.2 | 98.9 | — | 2,617 |
| 35期(2017年8月7日) | 14,013 | 0.8 | 378.71 | 0.6 | 98.6 | — | 2,785 |

(注) NOMURA-BPI総合インデックスとは、野村証券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI総合インデックスは野村証券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村証券株式会社は一切関係ありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | NOMURA-BPI総合インデックス | | 債 券 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 券 率 |
|--------------------|-------------|--------|--------------------|--------|----------------|-----------|--------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | | |
| (期 首) 2017年2月7日 | 円 13,901 | % — | 376.46 | % — | % 98.9 | % — | % — |
| 2月末 | 13,992 | 0.7 | 378.90 | 0.6 | 98.0 | — | — |
| 3月末 | 13,983 | 0.6 | 378.49 | 0.5 | 97.8 | — | — |
| 4月末 | 14,057 | 1.1 | 380.33 | 1.0 | 98.3 | — | — |
| 5月末 | 14,032 | 0.9 | 379.55 | 0.8 | 98.5 | — | — |
| 6月末 | 13,999 | 0.7 | 378.57 | 0.6 | 99.3 | — | — |
| 7月末 | 14,004 | 0.7 | 378.55 | 0.6 | 98.4 | — | — |
| (期 末) 2017年8月7日 | 14,013 | 0.8 | 378.71 | 0.6 | 98.6 | — | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

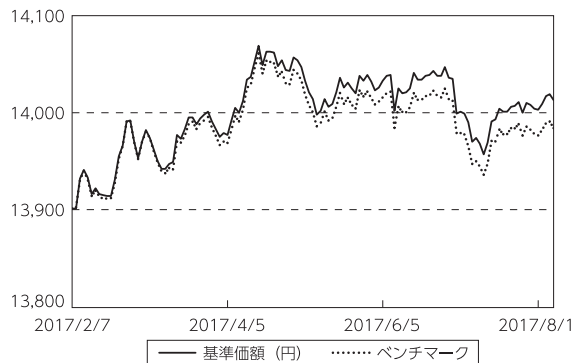
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(0.6%)を0.2%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎国内債券市況

- ・期首から2017年4月中旬にかけて、フランス大統領選挙や北朝鮮の軍事動向等を巡る懸念の高まり等を受けて、リスク回避の動きが強まったこと等から、国内長期金利は低下しました。
- ・その後、フランス大統領選挙の結果を受けてリスク回避の動きが弱まったことや、6月下旬にかけて、欧州中央銀行(ECB)のドラギ総裁がユーロ圏の経済に対する強気な見方を示したこと等を背景に欧米金利が上昇したこと等を受けて、国内長期金利は上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本の公社債を高位に組み入れた運用を行いました。
- ・国内長期金利は、米連邦準備制度理事会(FRB)による利上げの継続等が上昇要因になると考えた一方、日本銀行による長短金利操作付き量的・質的金融緩和策等を背景に上昇幅は限定的になると考えたことなどから、デュレーション(平均回収期間や金利感応度)はニュートラルを軸とし、状況に応じて対応しました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率
(0.6%)を0.2%上回りました。

(プラス要因)

- ・相対的に堅調に推移した日本国債の超長期ゾーンをベンチマーク対比多めとしたこと等がプラスに寄与しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・国内長期金利は、欧米の中央銀行による金融政策動向を巡り、一時的に上昇する局面も想定されますが、日本銀行が長期国債の買い入れ等の金融緩和策を継続すると見られること等が金利の低下要因となること等から、比較的狭いレンジでの推移を予想します。

◎今後の運用方針

- ・国内長期金利はレンジ内での展開を予想していることから、デュレーションについては状況に応じて機動的に対応する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年2月8日～2017年8月7日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年2月8日～2017年8月7日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|----|------|---------------|---------------|
| 国内 | 国債証券 | 千円 509,192 | 千円 362,742 |

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2017年2月8日～2017年8月7日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|--------------------|---------------|---|--------------------|---------------|---|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | % | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | % |
| 公社債 | 百万円 94 | 18.5 | % | 百万円 38 | 10.5 | % |

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2017年8月7日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 | | | 末 | | | |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|----------------|--------------------|----------------|--------------|----------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | 千円 | 千円 | % | % | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| 国債証券 | 2,185,600 | 2,342,167 | 84.1 | — | 47.5 | 36.6 | — |
| 特殊債券 (除く金融債) | 300,000 (300,000) | 304,309 (304,309) | 10.9 (10.9) | — (—) | 3.7 (3.7) | — (—) | 7.2 (7.2) |
| 普通社債券 | 100,000 (100,000) | 100,166 (100,166) | 3.6 (3.6) | — (—) | — (—) | — (—) | 3.6 (3.6) |
| 合 計 | 2,585,600 (400,000) | 2,746,642 (404,475) | 98.6 (14.5) | — (—) | 51.2 (3.7) | 36.6 (—) | 10.8 (10.8) |

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--------------------------|-------|-----------|-----------|
| | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 |
| | % | 千 円 | 千 円 |
| 国債証券 | | | |
| 第124回利付国債 (5年) | 0.1 | 173,200 | 174,143 |
| 第126回利付国債 (5年) | 0.1 | 156,500 | 157,449 |
| 第127回利付国債 (5年) | 0.1 | 45,000 | 45,284 |
| 第128回利付国債 (5年) | 0.1 | 132,500 | 133,371 |
| 第129回利付国債 (5年) | 0.1 | 274,400 | 276,323 |
| 第131回利付国債 (5年) | 0.1 | 17,000 | 17,125 |
| 第132回利付国債 (5年) | 0.1 | 213,000 | 214,661 |
| 第8回利付国債 (40年) | 1.4 | 15,000 | 16,754 |
| 第335回利付国債 (10年) | 0.5 | 12,000 | 12,440 |
| 第341回利付国債 (10年) | 0.3 | 122,500 | 125,364 |
| 第343回利付国債 (10年) | 0.1 | 32,000 | 32,183 |
| 第345回利付国債 (10年) | 0.1 | 12,000 | 12,055 |
| 第28回利付国債 (30年) | 2.5 | 40,000 | 54,591 |
| 第31回利付国債 (30年) | 2.2 | 10,000 | 13,162 |
| 第35回利付国債 (30年) | 2.0 | 30,000 | 38,483 |
| 第41回利付国債 (30年) | 1.7 | 8,000 | 9,737 |
| 第46回利付国債 (30年) | 1.5 | 24,000 | 28,053 |
| 第50回利付国債 (30年) | 0.8 | 43,000 | 42,554 |
| 第88回利付国債 (20年) | 2.3 | 23,500 | 28,202 |
| 第110回利付国債 (20年) | 2.1 | 64,000 | 78,421 |
| 第119回利付国債 (20年) | 1.8 | 68,000 | 81,848 |
| 第124回利付国債 (20年) | 2.0 | 31,000 | 38,262 |
| 第129回利付国債 (20年) | 1.8 | 35,000 | 42,410 |
| 第140回利付国債 (20年) | 1.7 | 88,500 | 106,569 |
| 第150回利付国債 (20年) | 1.4 | 203,000 | 235,705 |
| 第153回利付国債 (20年) | 1.3 | 124,000 | 141,660 |
| 第157回利付国債 (20年) | 0.2 | 64,500 | 60,745 |
| 第158回利付国債 (20年) | 0.5 | 24,000 | 23,833 |
| 第159回利付国債 (20年) | 0.6 | 75,000 | 75,656 |
| 第161回利付国債 (20年) | 0.6 | 25,000 | 25,111 |
| 小 計 | | 2,185,600 | 2,342,167 |
| 特殊債券(除く金融債) | | | |
| 第61回地方公共団体金融機構債券 (財投機関債) | 0.69 | 100,000 | 103,686 |
| 第73回都市再生債券 (財投機関債) | 0.239 | 100,000 | 100,144 |
| 第28回中日本高速道路 | 0.782 | 100,000 | 100,479 |
| 小 計 | | 300,000 | 304,309 |
| 普通社債券 | | | |
| 第7回東日本旅客鉄道 | 3.3 | 100,000 | 100,166 |
| 小 計 | | 100,000 | 100,166 |
| 合 計 | | 2,585,600 | 2,746,642 |

○投資信託財産の構成

(2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 2,746,642 | 98.6 |
| コール・ローン等、その他 | 39,205 | 1.4 |
| 投資信託財産総額 | 2,785,847 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 2,785,847,387 |
| コール・ローン等 | 32,754,680 |
| 公社債(評価額) | 2,746,642,549 |
| 未収利息 | 6,388,637 |
| 前払費用 | 61,521 |
| (B) 負債 | 60 |
| 未払利息 | 60 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 2,785,847,327 |
| 元本 | 1,988,015,044 |
| 次期繰越損益金 | 797,832,283 |
| (D) 受益権総口数 | 1,988,015,044口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,013円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 1,882,720,357円
 期中追加設定元本額 405,656,562円
 期中一部解約元本額 300,361,875円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.4013円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|-------------------------------|----------------|
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型) | 392,301,538円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 228,899,674円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型) | 157,715,199円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(積極型) | 150,974,240円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020 | 119,356,456円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030 | 243,494,138円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040 | 172,260,569円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型) | 80,705,609円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 101,044,242円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型) | 45,434,847円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型) | 40,719,986円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2020 | 63,525,018円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2030 | 110,164,263円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2040 | 81,419,265円 |
| 合計 | 1,988,015,044円 |

○損益の状況 (2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 9,951,808 |
| 受取利息 | 9,963,815 |
| 支払利息 | △ 12,007 |
| (B) 有価証券売買損益 | 11,608,996 |
| 売買益 | 17,290,639 |
| 売買損 | △ 5,681,643 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 21,560,804 |
| (D) 前期繰越損益金 | 734,366,166 |
| (E) 追加信託差損益金 | 162,243,438 |
| (F) 解約差損益金 | △120,338,125 |
| (G) 計(C+D+E+F) | 797,832,283 |
| 次期繰越損益金(G) | 797,832,283 |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

世界債券マザーファンド

《第35期》決算日2017年8月7日

[計算期間：2017年2月8日～2017年8月7日]

「世界債券マザーファンド」は、8月7日に第35期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|-------------|--|
| 運 用 方 針 | 日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、金利・為替予測に基づき、通貨別投資配分、デュレーション、残存期間構成のリスクをベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース））に対して限定的に取ることにより、長期・安定的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。公社債組入比率は原則として100%に近い水準を維持します。外貨建資産については、原則としてヘッジは行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、エクスポージャーのコントロールを行う場合があります。運用にあたっては三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。 |
| 主 要 運 用 対 象 | 日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。 |
| 主 な 組 入 制 限 | 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | | シ テ ィ 世 界 国 債 イ ン デ ッ ク ス | | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|---------|------|------------------------------|-------|-----------|-----------|---------|
| | 期 騰 落 | 中 率 | (除く日本、円換算ベース) | 期 騰 落 | | | |
| | 円 | % | | | % | % | 百万円 |
| 31期(2015年8月7日) | 26,638 | 1.9 | 120,025.61 | 1.7 | 96.6 | — | 765 |
| 32期(2016年2月8日) | 25,746 | △3.3 | 115,634.99 | △3.7 | 97.0 | — | 689 |
| 33期(2016年8月8日) | 23,258 | △9.7 | 104,175.37 | △9.9 | 97.2 | — | 578 |
| 34期(2017年2月7日) | 23,806 | 2.4 | 107,263.48 | 3.0 | 95.2 | — | 582 |
| 35期(2017年8月7日) | 25,096 | 5.4 | 113,319.30 | 5.6 | 96.5 | — | 627 |

(注) シティ世界国債インデックス（除く日本）は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。シティ世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）とは、シティ世界国債インデックス（除く日本）をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | シ テ イ 世 界 国 債 | 債 | 債 組 入 比 | 券 率 | 債 先 物 比 | 券 率 |
|--------------------|---------|-----|---------------|-----|---------|-----|---------|-----|
| | 騰 落 率 | 率 | ン デ | ス | | | | |
| (期 首) 2017年2月7日 | 円 | % | (除く日本、円換算ベース) | % | % | % | % | % |
| 2月末 | 23,806 | — | 107,263.48 | — | 95.2 | — | — | — |
| 3月末 | 24,035 | 1.0 | 108,568.93 | 1.2 | 96.6 | — | — | — |
| 4月末 | 24,008 | 0.8 | 108,641.98 | 1.3 | 96.1 | — | — | — |
| 5月末 | 24,172 | 1.5 | 109,024.53 | 1.6 | 96.9 | — | — | — |
| 6月末 | 24,512 | 3.0 | 110,685.94 | 3.2 | 96.7 | — | — | — |
| 7月末 | 24,949 | 4.8 | 112,709.17 | 5.1 | 97.0 | — | — | — |
| 7月末 | 24,926 | 4.7 | 112,671.90 | 5.0 | 96.7 | — | — | — |
| (期 末) 2017年8月7日 | 円 | % | (除く日本、円換算ベース) | % | % | % | % | % |
| | 25,096 | 5.4 | 113,319.30 | 5.6 | 96.5 | — | — | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

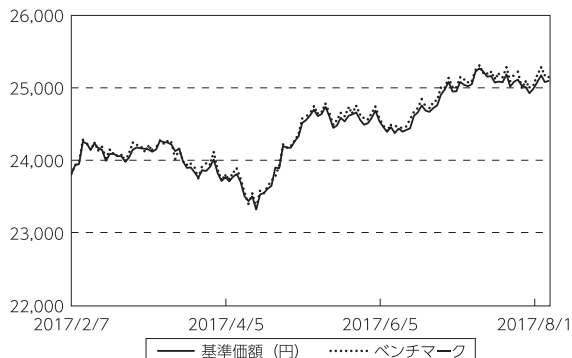
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.4%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.6%)を0.2%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎外国債券市況

・米国長期金利は、トランプ政権による政策の実現性を巡る懸念が高まったこと等を受けて、低下しました。ドイツ長期金利は、欧州中央銀行(ECB)のドラギ総裁がユーロ圏の経済に対する強気な見方を示したこと等を背景に、早期の金融緩和策縮小懸念が台頭したこと等から、上昇しました。このような環境下、外国債券市況は、米国やフランス、イタリアの債券市況が堅調に推移したこと、債券利子収入を享受したこと等から、上昇しました。

◎為替市況

・円・米ドル相場は、トランプ政権による政策の実現性を巡る懸念が高まったこと等から、米ドルは対円で下落しました。
・円・ユーロ相場は、ドイツ長期金利が上昇し、日本との長期金利差が拡大したことなどから、ユーロは対円で上昇しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
 - ・外国債券を高位に組み入れた運用を行いました。
 - ・金利戦略では、市況動向などを勘案して、状況に応じて機動的に対応しました。
 - ・国別戦略では、政治的不透明感等を背景に、イタリア・スペインを非保有としました。
- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.6%)を0.2%下回りました。

(マイナス要因)

- ・相対的に堅調に推移したイタリア・スペインの非保有がマイナスとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・米国長期金利は、米国の物価の伸びに加速の兆しが見られない中では、米連邦準備制度理事会(FRB)による利上げが緩やかなペースにとどまると想定すること等から、低下する展開を予想します。
- ・欧州長期金利は、欧州圏の物価の回復が緩やかにとどまる中、ECBによる金融緩和姿勢が当面継続すると考えること等から、低下する展開を想定します。

◎今後の運用方針

- ・前述の通り、米国、欧州長期金利ともに低下する展開を想定すること等から、デュレーション(平均回収期間や金利感応度)はベンチマーク対比長めを軸に、状況に応じて機動的に対応する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|------------|---------------------------------|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 | 円 8 | % 0.034 | (a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (8) | (0.032) | 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.002) | 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 8 | 0.034 | |
| 期中の平均基準価額は、24,433円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年2月8日～2017年8月7日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|---------|--------|------------------|------------------|
| 外 | アメリカ | 千アメリカドル 471 | 千アメリカドル 421 |
| | カナダ | 千カナダドル 6 | 千カナダドル - |
| | メキシコ | 千メキシコペソ 59 | 千メキシコペソ - |
| | ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ |
| | ドイツ | 国債証券 6 | 4 |
| | フランス | 国債証券 86 | 7 |
| | オランダ | 国債証券 13 | - |
| | ベルギー | 国債証券 50 | - |
| | アイルランド | 国債証券 100 | 84 |
| | 国 | イギリス | 千イギリスポンド 39 |
| ノルウェー | | 千ノルウェークローネ 24 | 千ノルウェークローネ - |
| ポーランド | | 千ポーランドズロチ 248 | 千ポーランドズロチ 239 |
| オーストラリア | | 千オーストラリアドル 14 | 千オーストラリアドル - |

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2017年2月8日～2017年8月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年8月7日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 末 | | | | | | | |
|---------|--------------------|--------------------|---------------|-----------|-----------------|-----------|-----------|----------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| アメリカ | 千アメリカドル 2,271 | 千アメリカドル 2,390 | 千円 264,536 | % 42.1 | % — | % 22.4 | % 11.2 | % 8.6 |
| カナダ | 千カナダドル 138 | 千カナダドル 144 | 12,696 | 2.0 | — | 2.0 | — | — |
| メキシコ | 千メキシコペソ 861 | 千メキシコペソ 916 | 5,679 | 0.9 | — | 0.9 | — | — |
| ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | |
| ドイツ | 243 | 313 | 40,930 | 6.5 | — | 5.1 | 1.4 | — |
| フランス | 620 | 744 | 97,113 | 15.5 | — | 10.5 | 2.8 | 2.1 |
| オランダ | 86 | 96 | 12,596 | 2.0 | — | — | 2.0 | — |
| ベルギー | 201 | 238 | 31,103 | 5.0 | — | 2.9 | 2.0 | — |
| オーストリア | 80 | 86 | 11,267 | 1.8 | — | — | — | 1.8 |
| フィンランド | 83 | 85 | 11,108 | 1.8 | — | — | 1.8 | — |
| アイルランド | 322 | 345 | 45,060 | 7.2 | — | 4.1 | — | 3.1 |
| イギリス | 千イギリスポンド 217 | 千イギリスポンド 290 | 42,015 | 6.7 | — | 5.2 | 1.5 | — |
| スイス | 千スイスフラン 7 | 千スイスフラン 10 | 1,140 | 0.2 | — | 0.2 | — | — |
| スウェーデン | 千スウェーデンクローネ 195 | 千スウェーデンクローネ 210 | 2,855 | 0.5 | — | 0.5 | — | — |
| ノルウェー | 千ノルウェークローネ 122 | 千ノルウェークローネ 129 | 1,803 | 0.3 | — | 0.1 | 0.2 | — |
| デンマーク | 千デンマーククローネ 187 | 千デンマーククローネ 208 | 3,662 | 0.6 | — | 0.6 | — | — |
| ポーランド | 千ポーランドズロチ 134 | 千ポーランドズロチ 132 | 4,075 | 0.6 | — | — | 0.6 | — |
| オーストラリア | 千オーストラリアドル 145 | 千オーストラリアドル 153 | 13,454 | 2.1 | — | 1.8 | — | 0.3 |
| シンガポール | 千シンガポールドル 28 | 千シンガポールドル 30 | 2,442 | 0.4 | — | 0.4 | — | — |
| マレーシア | 千マレーシアリンギット 84 | 千マレーシアリンギット 85 | 2,198 | 0.4 | — | — | 0.4 | — |
| 合 計 | — | — | 605,741 | 96.5 | — | 56.7 | 23.9 | 15.9 |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘柄 | | | 当 期 末 | | | | |
|--------|------|--------------------------|-------|----------|----------|---------|------------|
| | | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| アメリカ | | | % | 千アメリカドル | 千アメリカドル | 千円 | |
| | 国債証券 | 1.25 T-NOTE 191031 | 1.25 | 97 | 96 | 10,704 | 2019/10/31 |
| | | 1.75 T-NOTE 230131 | 1.75 | 336 | 333 | 36,874 | 2023/1/31 |
| | | 1.875 T-NOTE 200630 | 1.875 | 122 | 123 | 13,650 | 2020/6/30 |
| | | 2.125 T-NOTE 250515 | 2.125 | 200 | 199 | 22,091 | 2025/5/15 |
| | | 2.375 T-NOTE 240815 | 2.375 | 126 | 128 | 14,208 | 2024/8/15 |
| | | 2.75 T-BOND 420815 | 2.75 | 245 | 242 | 26,851 | 2042/8/15 |
| | | 3.625 T-NOTE 210215 | 3.625 | 389 | 415 | 46,034 | 2021/2/15 |
| | | 3.75 T-NOTE 181115 | 3.75 | 471 | 485 | 53,728 | 2018/11/15 |
| | | 4.375 T-BOND 380215 | 4.375 | 235 | 299 | 33,150 | 2038/2/15 |
| | | 5.5 T-BOND 280815 | 5.5 | 50 | 65 | 7,243 | 2028/8/15 |
| 小 計 | | | | | | 264,536 | |
| カナダ | | | | 千カナダドル | 千カナダドル | | |
| | 国債証券 | 2.5 CAN GOVT 240601 | 2.5 | 138 | 144 | 12,696 | 2024/6/1 |
| 小 計 | | | | | | 12,696 | |
| メキシコ | | | | 千メキシコペソ | 千メキシコペソ | | |
| | 国債証券 | 8 MEXICAN BONOS 231207 | 8.0 | 861 | 916 | 5,679 | 2023/12/7 |
| 小 計 | | | | | | 5,679 | |
| ユーロ | | | | 千ユーロ | 千ユーロ | | |
| ドイツ | 国債証券 | 1.5 BUND 240515 | 1.5 | 83 | 91 | 11,942 | 2024/5/15 |
| | | 2.25 BUND 210904 | 2.25 | 61 | 67 | 8,840 | 2021/9/4 |
| | | 4.25 BUND 390704 | 4.25 | 59 | 96 | 12,570 | 2039/7/4 |
| | | 4.75 BUND 280704 | 4.75 | 40 | 58 | 7,577 | 2028/7/4 |
| フランス | 国債証券 | 0.5 O.A.T 250525 | 0.5 | 211 | 212 | 27,716 | 2025/5/25 |
| | | 1 O.A.T 181125 | 1.0 | 100 | 102 | 13,315 | 2018/11/25 |
| | | 3.75 O.A.T 191025 | 3.75 | 27 | 29 | 3,861 | 2019/10/25 |
| | | 3.75 O.A.T 210425 | 3.75 | 93 | 107 | 14,005 | 2021/4/25 |
| | | 4 O.A.T 550425 | 4.0 | 84 | 133 | 17,471 | 2055/4/25 |
| | | 5.5 O.A.T 290425 | 5.5 | 105 | 158 | 20,743 | 2029/4/25 |
| オランダ | 国債証券 | 2.25 NETH GOVT 220715 | 2.25 | 86 | 96 | 12,596 | 2022/7/15 |
| ベルギー | 国債証券 | 3.75 BEL GOVT 200928 | 3.75 | 87 | 98 | 12,863 | 2020/9/28 |
| | | 4.25 BEL GOVT 220928 | 4.25 | 114 | 139 | 18,240 | 2022/9/28 |
| オーストリア | 国債証券 | 4.35 AUSTRIA GOVT 190315 | 4.35 | 80 | 86 | 11,267 | 2019/3/15 |
| フィンランド | 国債証券 | 0.375 FINNISH GOV 200915 | 0.375 | 83 | 85 | 11,108 | 2020/9/15 |
| アイルランド | 国債証券 | 2 IRISH GOVT 450218 | 2.0 | 104 | 107 | 14,073 | 2045/2/18 |
| | | 2.4 IRISH GOVT 300515 | 2.4 | 78 | 89 | 11,623 | 2030/5/15 |
| | | 4.5 IRISH GOVT 181018 | 4.5 | 140 | 148 | 19,363 | 2018/10/18 |
| 小 計 | | | | | | 249,181 | |
| イギリス | | | | 千イギリスポンド | 千イギリスポンド | | |
| | 国債証券 | 2.75 GILT 240907 | 2.75 | 30 | 34 | 4,918 | 2024/9/7 |
| | | 3.75 GILT 200907 | 3.75 | 57 | 63 | 9,122 | 2020/9/7 |
| | | 4.25 GILT 271207 | 4.25 | 24 | 31 | 4,507 | 2027/12/7 |
| | | 4.25 GILT 360307 | 4.25 | 63 | 88 | 12,793 | 2036/3/7 |
| | | 4.25 GILT 551207 | 4.25 | 43 | 73 | 10,673 | 2055/12/7 |
| 小 計 | | | | | | 42,015 | |

| 銘 | 柄 | 当 期 末 | | | | |
|---------|---------------------------------|-------|--------------|--------------|---------|------------|
| | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| スイス | 国債証券 4 SWISS GOVT 280408 | % | 千スイスフラン | 千スイスフラン | 千円 | |
| 小 | 計 | 4.0 | 7 | 10 | 1,140 | 2028/4/8 |
| スウェーデン | 国債証券 1.5 SWD GOVT 231113 | | 千スウェーデンクローネ | 千スウェーデンクローネ | | |
| 小 | 計 | 1.5 | 195 | 210 | 2,855 | 2023/11/13 |
| ノルウェー | 国債証券 1.5 NORWE GOVT 260219 | | 千ノルウェークローネ | 千ノルウェークローネ | | |
| 小 | 計 | 3.75 | 51 | 78 | 709 | 2026/2/19 |
| デンマーク | 国債証券 1.75 DMK GOVT 251115 | | 千デンマーククローネ | 千デンマーククローネ | | |
| 小 | 計 | 1.75 | 187 | 208 | 3,662 | 2025/11/15 |
| ポーランド | 国債証券 2 POLAND 210425 | | 千ポーランドズロチ | 千ポーランドズロチ | | |
| 小 | 計 | 2.0 | 134 | 132 | 4,075 | 2021/4/25 |
| オーストラリア | 国債証券 3.25 AUST GOVT 250421 | | 千オーストラリアドル | 千オーストラリアドル | | |
| 小 | 計 | 5.25 | 122 | 24 | 11,319 | 2025/4/21 |
| シンガポール | 国債証券 3.125 SINGAPOREGOVT 220901 | | 千シンガポールドル | 千シンガポールドル | | |
| 小 | 計 | 3.125 | 28 | 30 | 2,442 | 2022/9/1 |
| マレーシア | 国債証券 4.048 MALAYSIA 210930 | | 千マレーシアリングギット | 千マレーシアリングギット | | |
| 小 | 計 | 4.048 | 84 | 85 | 2,198 | 2021/9/30 |
| 合 | 計 | | | | 605,741 | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公社債 | 千円 605,741 | % 90.8 |
| コール・ローン等、その他 | 61,158 | 9.2 |
| 投資信託財産総額 | 666,899 | 100.0 |

(注) 期末における外貨建純資産 (615,471千円) の投資信託財産総額 (666,899千円) に対する比率は92.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

| | | | |
|----------------------|-------------------|---------------------|--------------------|
| 1 アメリカドル=110.68円 | 1 カナダドル=87.63円 | 1 メキシコペソ=6.20円 | 1 ユーロ=130.47円 |
| 1 イギリスポンド=144.54円 | 1 スイスフラン=113.74円 | 1 スウェーデンクローネ=13.59円 | 1 ノルウェークローネ=13.93円 |
| 1 デンマーククローネ=17.54円 | 1 ポーランドズロチ=30.77円 | 1 オーストラリアドル=87.86円 | 1 シンガポールドル=81.38円 |
| 1 マレーシアリングギット=25.86円 | | | |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月7日現在)

| 項目 | 当期末 | 円 |
|-----------------|--------------|---|
| (A) 資産 | 666,899,388 | |
| コール・ローン等 | 15,185,762 | |
| 公社債(評価額) | 605,741,319 | |
| 未収入金 | 39,468,044 | |
| 未収利息 | 6,050,703 | |
| 前払費用 | 453,560 | |
| (B) 負債 | 39,256,657 | |
| 未払金 | 39,256,635 | |
| 未払利息 | 22 | |
| (C) 純資産総額(A-B) | 627,642,731 | |
| 元本 | 250,098,439 | |
| 次期繰越損益金 | 377,544,292 | |
| (D) 受益権総口数 | 250,098,439口 | |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 25,096円 | |

<注記事項>

| | |
|----------------------------|--------------|
| ①期首元本額 | 244,664,312円 |
| 期中追加設定元本額 | 35,734,128円 |
| 期中一部解約元本額 | 30,300,001円 |
| また、1口当たり純資産額は、期末2,5096円です。 | |

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|-------------------------------|--------------|
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型) | 40,173,526円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 32,038,243円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型) | 28,992,745円 |
| 三菱UFJ ライフ・バランスファンド(積極型) | 16,754,068円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020 | 12,737,419円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030 | 26,864,057円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040 | 25,993,504円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型) | 8,257,050円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型) | 14,155,930円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型) | 8,372,227円 |
| 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型) | 4,517,166円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2020 | 6,820,557円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2030 | 12,152,806円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド 2040 | 12,269,141円 |
| 合計 | 250,098,439円 |

○損益の状況 (2017年2月8日~2017年8月7日)

| 項目 | 当期 | 円 |
|------------------|--------------|---|
| (A) 配当等収益 | 8,063,169 | |
| 受取利息 | 8,066,141 | |
| 支払利息 | △ 2,972 | |
| (B) 有価証券売買損益 | 23,429,847 | |
| 売買益 | 30,610,849 | |
| 売買損 | △ 7,181,002 | |
| (C) 保管費用等 | △ 200,305 | |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 31,292,711 | |
| (E) 前期繰越損益金 | 337,785,708 | |
| (F) 追加信託差損益金 | 51,565,872 | |
| (G) 解約差損益金 | △ 43,099,999 | |
| (H) 計(D+E+F+G) | 377,544,292 | |
| 次期繰越損益金(H) | 377,544,292 | |

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

短期資産マザーファンド

《第35期》決算日2017年8月7日

[計算期間：2017年2月8日～2017年8月7日]

「短期資産マザーファンド」は、8月7日に第35期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第35期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|-------------|---|
| 運 用 方 針 | 安定的な収益の確保を目標として運用を行います。わが国の短期公社債および短期金融商品に投資し、利子等収益の確保を図ります。運用にあたっては三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。 |
| 主 要 運 用 対 象 | わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。 |
| 主 な 組 入 制 限 | 外貨建資産への投資は行いません。 |

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|--------|-------|------|-----------|-----------|---------|
| | | 期 騰 落 | 中 率 | | | |
| | 円 | | % | % | % | 百万円 |
| 31期(2015年8月7日) | 10,221 | | 0.0 | 98.4 | — | 387 |
| 32期(2016年2月8日) | 10,225 | | 0.0 | 96.4 | — | 394 |
| 33期(2016年8月8日) | 10,220 | | △0.0 | — | — | 373 |
| 34期(2017年2月7日) | 10,218 | | △0.0 | — | — | 423 |
| 35期(2017年8月7日) | 10,215 | | △0.0 | — | — | 475 |

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 券 率 |
|--------------------|-------------|--------|-----------|-----------|--------|
| | | | | | |
| (期 首) 2017年2月7日 | 円 10,218 | % — | — | — | % — |
| 2月末 | 10,217 | △0.0 | — | — | — |
| 3月末 | 10,217 | △0.0 | — | — | — |
| 4月末 | 10,217 | △0.0 | — | — | — |
| 5月末 | 10,216 | △0.0 | — | — | — |
| 6月末 | 10,216 | △0.0 | — | — | — |
| 7月末 | 10,215 | △0.0 | — | — | — |
| (期 末) 2017年8月7日 | 10,215 | △0.0 | — | — | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

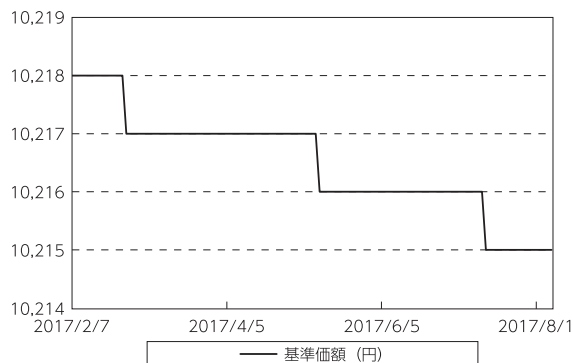
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べほぼ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

- 日本銀行は、2016年9月に長短金利操作付き量的・質的金融緩和策を導入しました。こうした環境下、国庫短期証券（TDB）がマイナス圏

での利回り推移となるなど、短期金利は低水準で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- 残存年数が1年未満の固定利付債やTDBの利回りがほぼ全期間を通じて、一定のマイナス金利水準を下回る水準で推移したため、新規買い付けを行わず、当期においては短期資産の組入比率をゼロとしました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- 日本銀行による金融緩和が当面継続される見通しであることなどから、短期金利については低水準での推移を予想します。

◎今後の運用方針

- 残存年数が1年未満の固定利付債やTDBの利回りが一定のマイナス金利水準を下回る場合は、新規買い付けを見合わせる方針です。日本銀行の金融政策や金利動向を見ながら、機動的に対応します。

○1万口当たりの費用明細

(2017年2月8日～2017年8月7日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年2月8日～2017年8月7日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年2月8日～2017年8月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年8月7日現在)

2017年8月7日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|---------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コール・ローン等、その他 | 千円 475,735 | % 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 475,735 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月7日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 475,735,159 |
| コール・ローン等 | 475,735,159 |
| (B) 負債 | 880 |
| 未払利息 | 880 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 475,734,279 |
| 元本 | 465,719,473 |
| 次期繰越損益金 | 10,014,806 |
| (D) 受益権総口数 | 465,719,473口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 10,215円 |

<注記事項>

- ①期首元本額 414,633,583円
 期中追加設定元本額 79,570,143円
 期中一部解約元本額 28,484,253円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0215円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

| | |
|-------------------------------|--------------|
| ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型) | 12,068,179円 |
| 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020 | 295,276,985円 |
| 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020 | 158,374,309円 |
| 合計 | 465,719,473円 |

○損益の状況 (2017年2月8日～2017年8月7日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 124,193 |
| 受取利息 | 1,999 |
| 支払利息 | △ 126,192 |
| (B) 当期損益金(A) | △ 124,193 |
| (C) 前期繰越損益金 | 9,024,889 |
| (D) 追加信託差損益金 | 1,729,857 |
| (E) 解約差損益金 | △ 615,747 |
| (F) 計(B+C+D+E) | 10,014,806 |
| 次期繰越損益金(F) | 10,014,806 |

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。